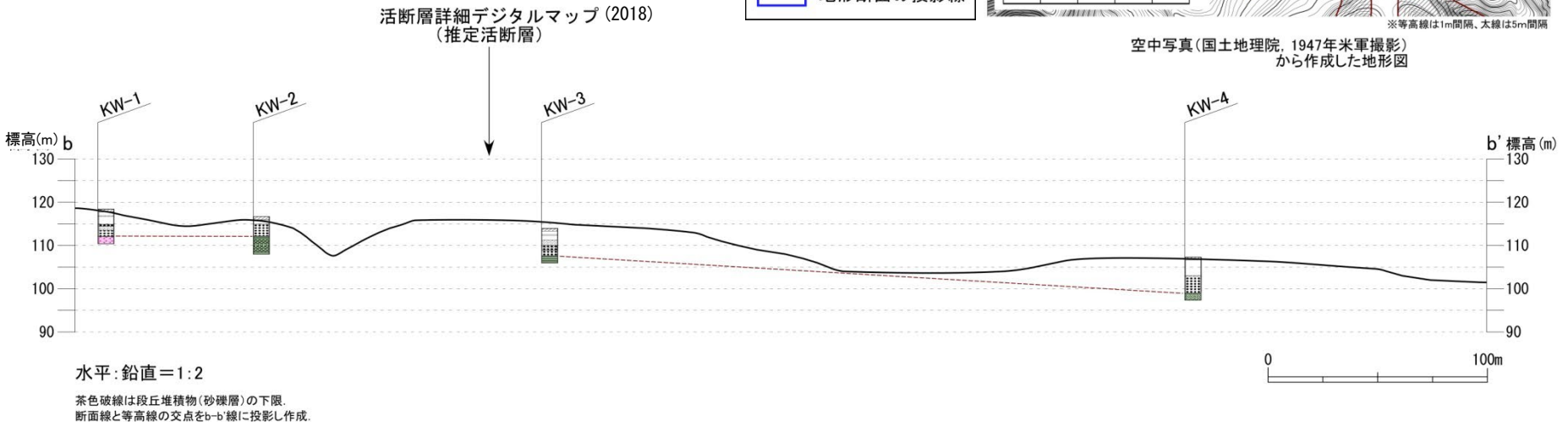
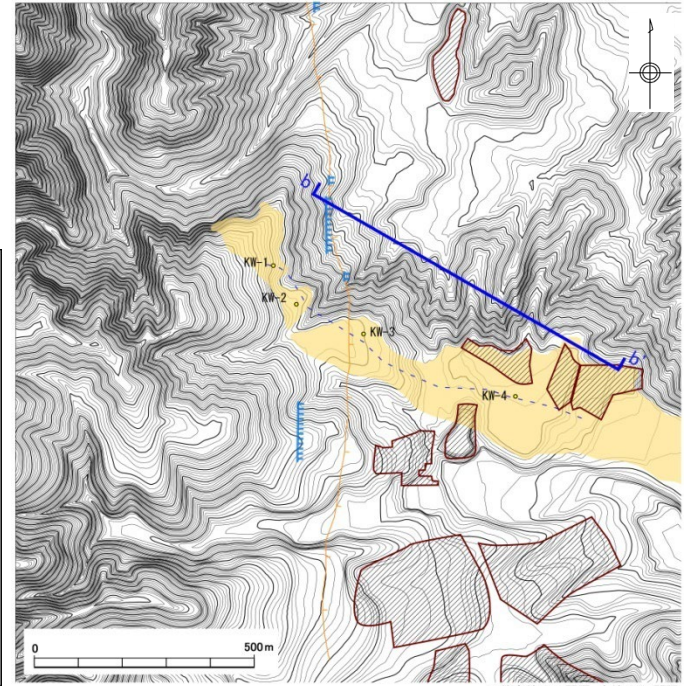
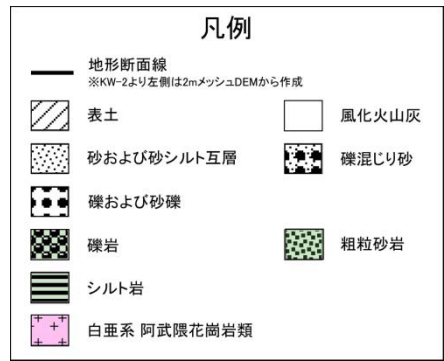


# 上和野周辺のM1面の地形図(2/2)

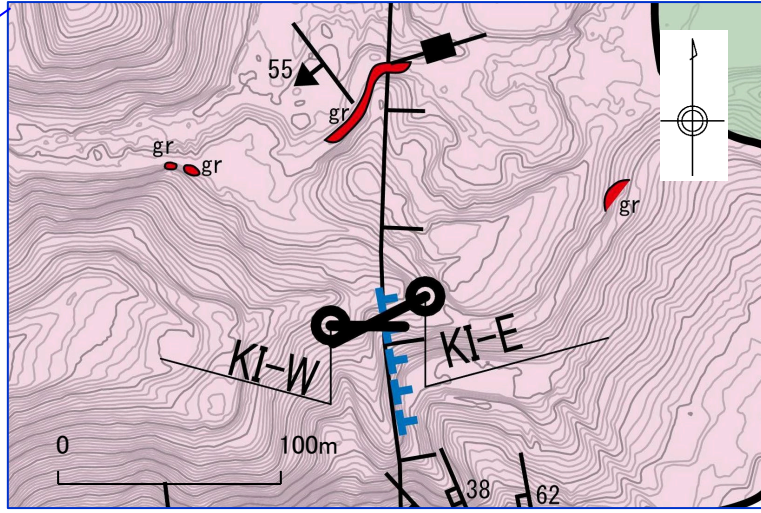
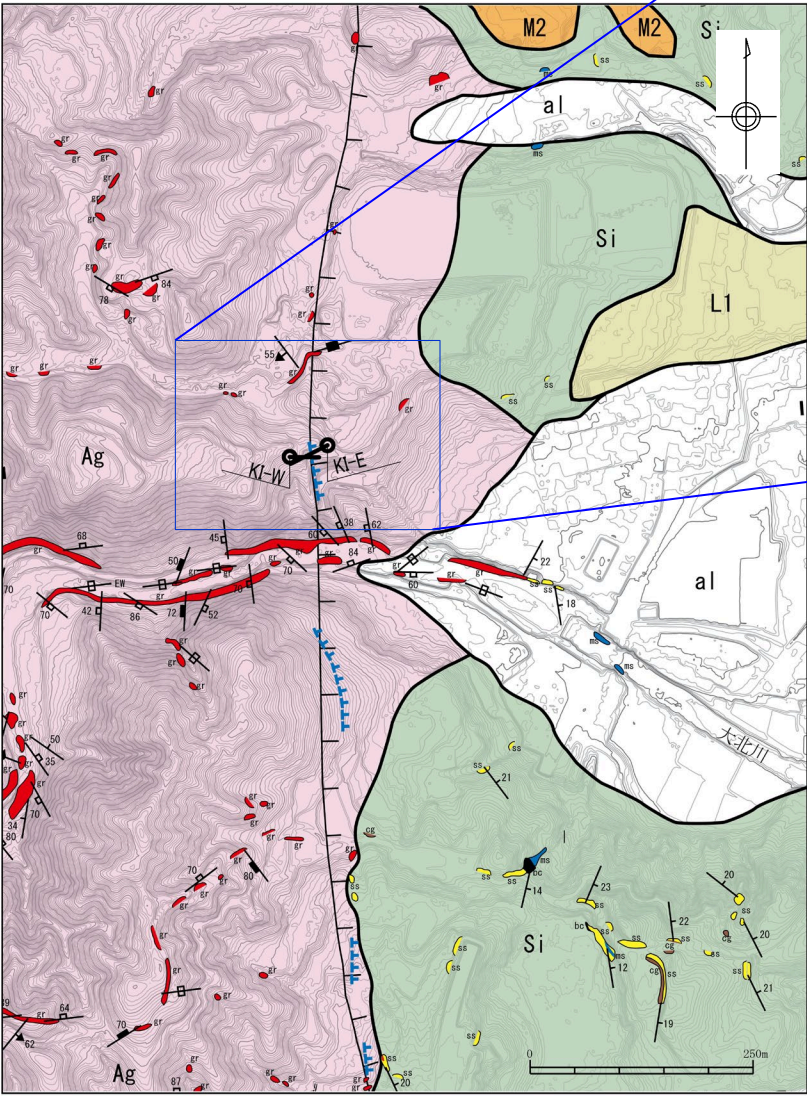
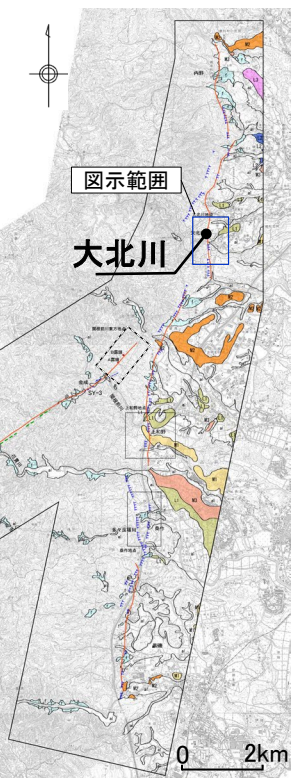
- 空中写真から作成した地形断面によれば, KW-3及びKW-4付近のM1面は東に緩やかに傾斜している。
- また, ボーリング調査結果によれば, M1段丘堆積物基底は地形とおおむね調和的である。





1. (3) 関口ー黒磯リニアメント

大北川周辺の地質平面図及びボーリング調査位置図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平26情複、第337号)及び(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

凡例

第四系	完新統	沖積層	al	礫、砂、シルト、粘土
第四系	更新統	段丘堆積物	L1	L1段丘堆積物(堆積物は未確認)
			M2	M2段丘堆積物(堆積物は未確認)
古第三系	漸新統	石城層	Si	砂岩(礫岩、泥岩および石炭を含む)
中生界	白亜系	阿武隈花崗岩類	Ag	黒雲母花崗岩

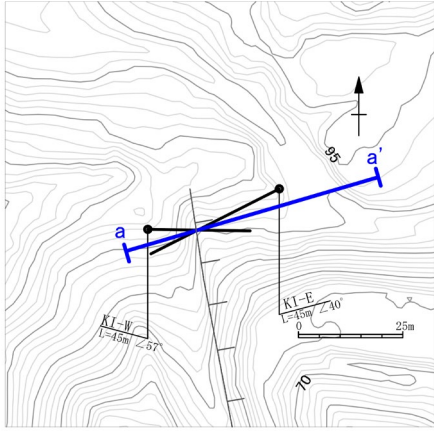
  

	層理面の走向・傾斜	露頭		砂岩
	節理面の走向・傾斜			泥岩
	貫入面の走向・傾斜			礫岩
	せん断性節理面の走向・傾斜			褐炭
	地層境界			花崗岩
	ボーリング掘削位置・掘進方向・孔名			
	L1Dリニアメント			
	活断層詳細デジタルマップ(2018)の推定活断層			

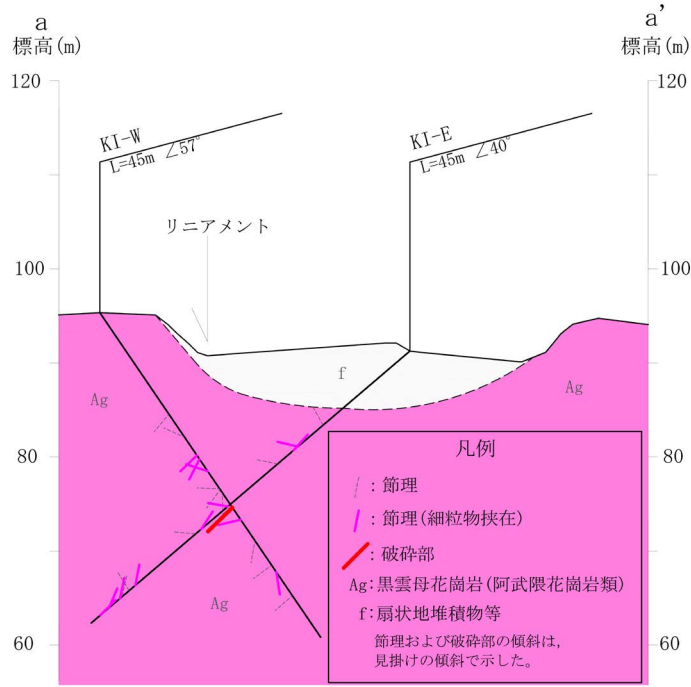


1. (3) 関口-黒磯リニアメント

# 大北川 地質断面図及びボーリング調査結果



大北川付近ボーリング位置図

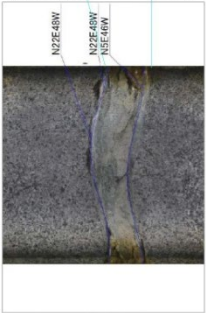


大北川付近地質断面図

KI-W孔の27m付近のコアで認められる淡緑色の破砕部



破砕部上端 破砕部下端



KI-W孔の27m付近のBHTVで認められる淡緑色の破砕部

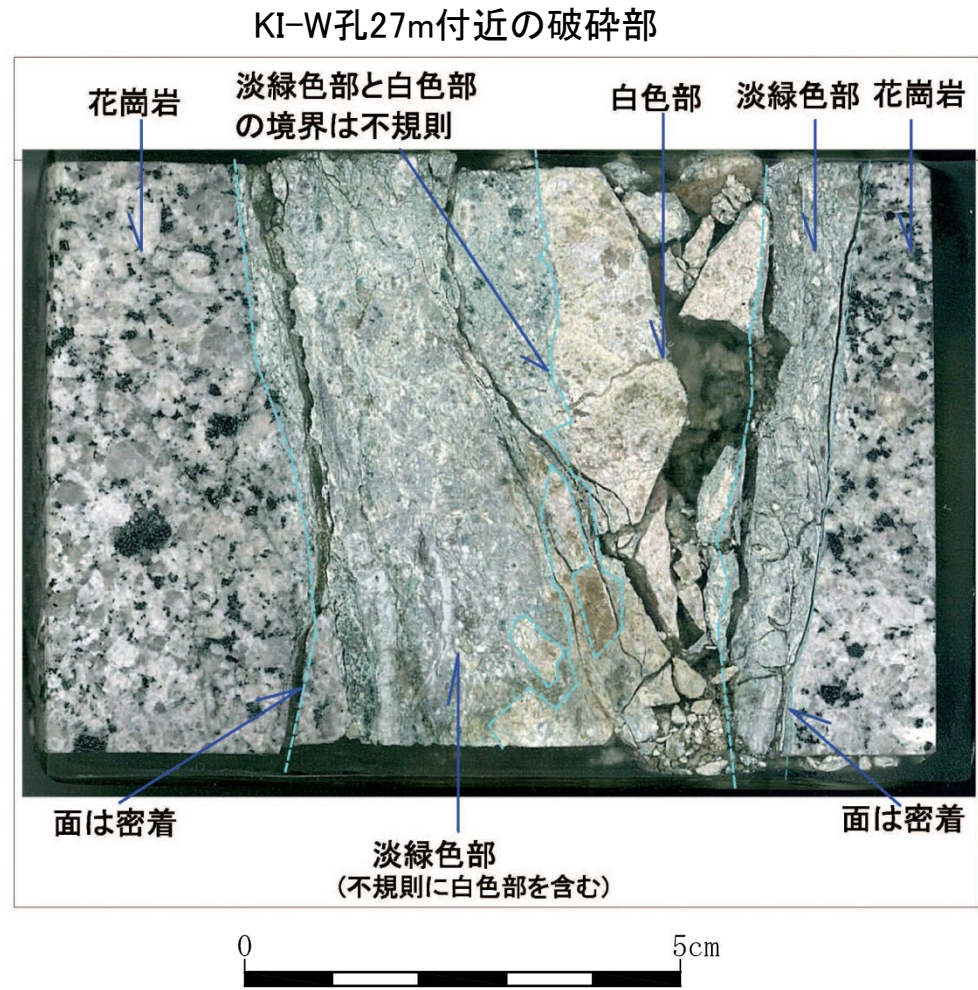
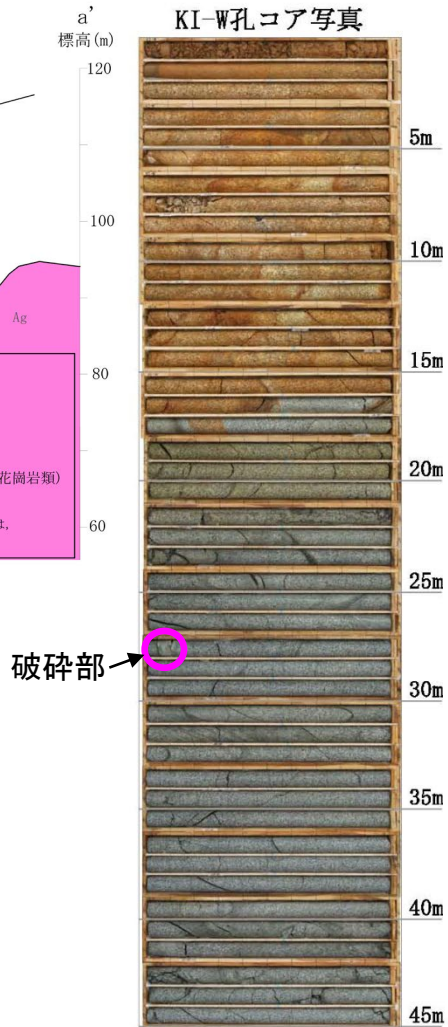
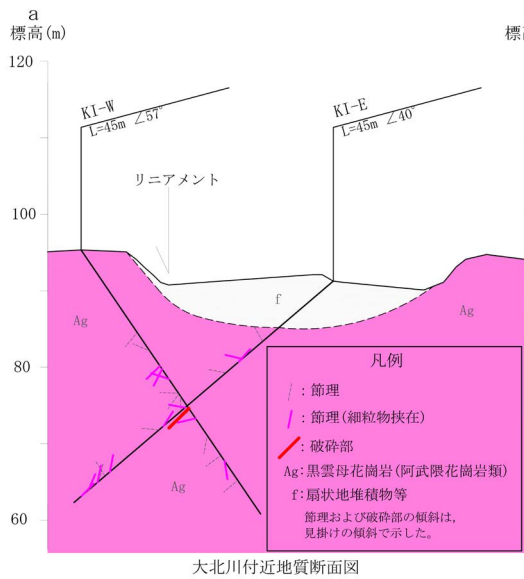
- 確認された断層破砕部は、KI-W孔の27m付近(27.05~27.11m)のみである。
- 破砕部は白色部と淡緑色部に区分され、淡緑色部に不規則に白色部を含む。



○ : 破砕部



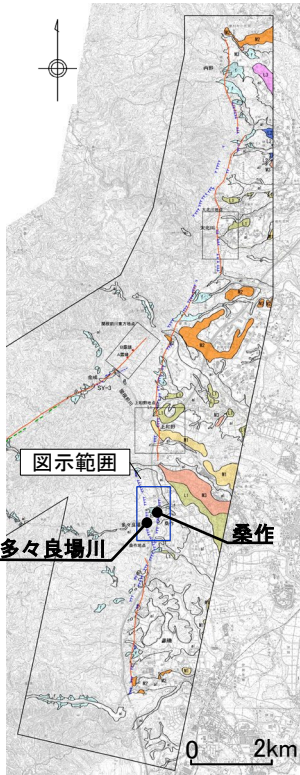
# 1. (3) 関口ー黒磯リニアメント 大北川地質断面図及びボーリング調査結果(破碎部の性状)



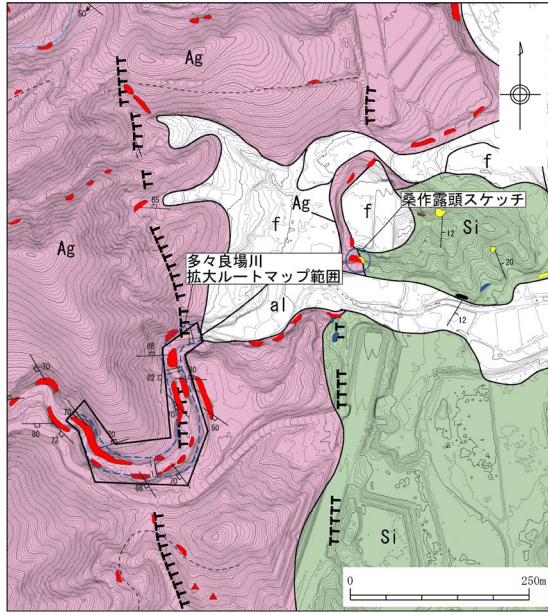
- X線分析によると、淡緑色部は、主として石英、カリ長石、斜長石及び方解石、白色部は石英及び方解石からなる。
- 破碎部は全体に固結しており、これを切断する新期の断層面は認められない。



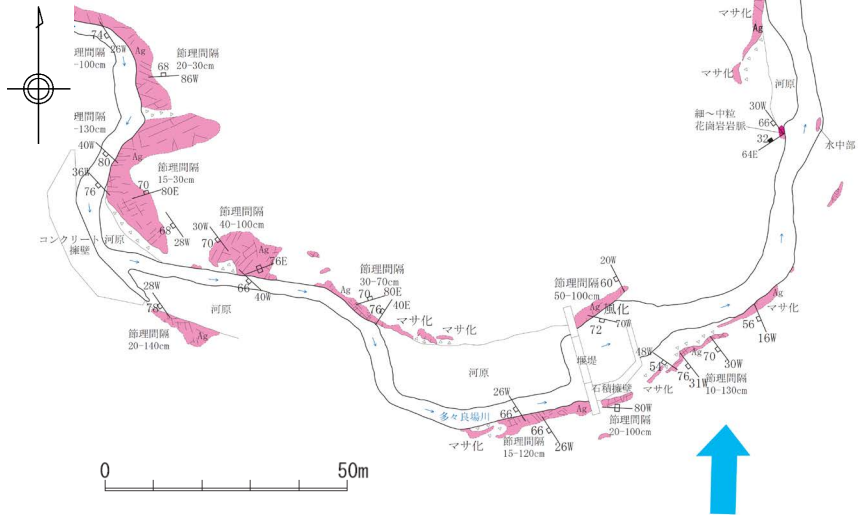
# 多々良場川拡大ルートマップ(1/3)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図250000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平26情複、第337号)及び(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。



拡大ルートマップ位置図



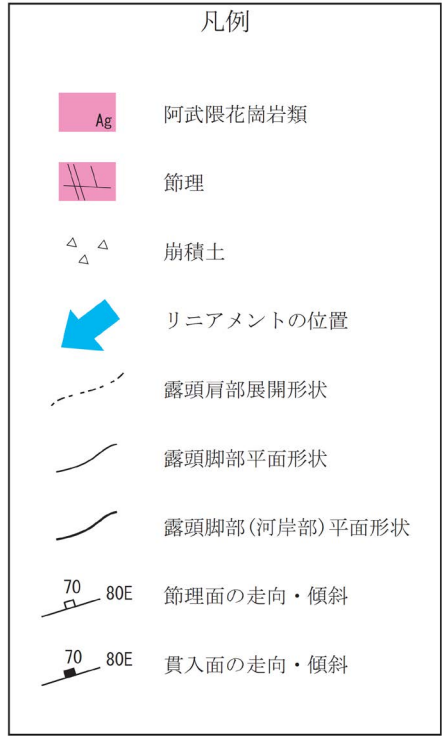
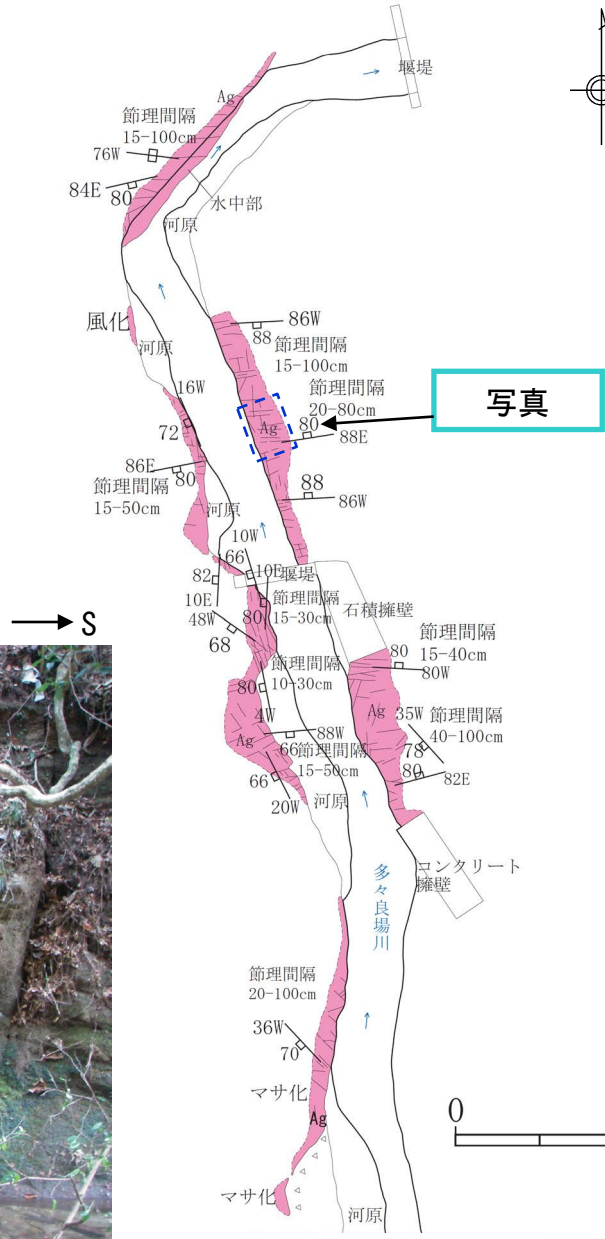
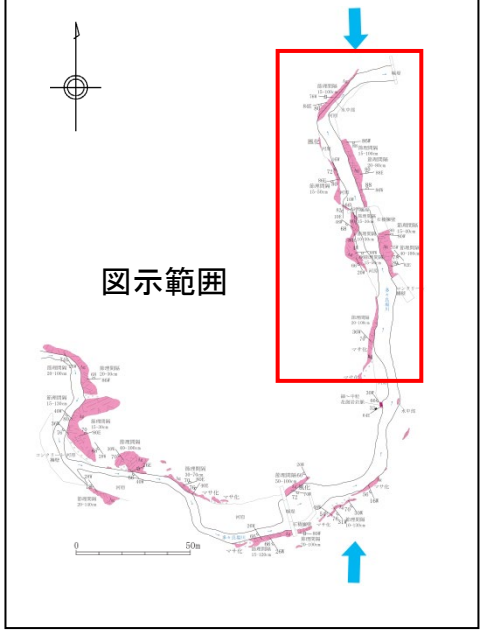
- リニアメントを横断して多々良場川が流下しており, その両岸に阿武隈花崗岩(黒雲母中粒花崗岩)の健岩露頭がほぼ連続して分布している。
- リニアメント直下付近に露出する阿武隈花崗岩も健岩露頭からなり, 断層破碎部は認められない。
- 阿武隈花崗岩は主にNW-SE走向, W傾斜の節理が発達している。

凡例	
	阿武隈花崗岩類
	節理
	崩積土
	リニアメントの位置
	露頭肩部展開形状
	露頭脚部平面形状
	露頭脚部(河岸部)平面形状
	節理面の走向・傾斜
	貫入面の走向・傾斜



1. (3) 関口ー黒磯リニアメント

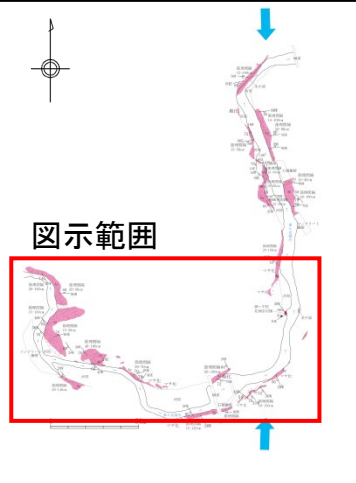
多々良場川拡大ルートマップ(2/3)



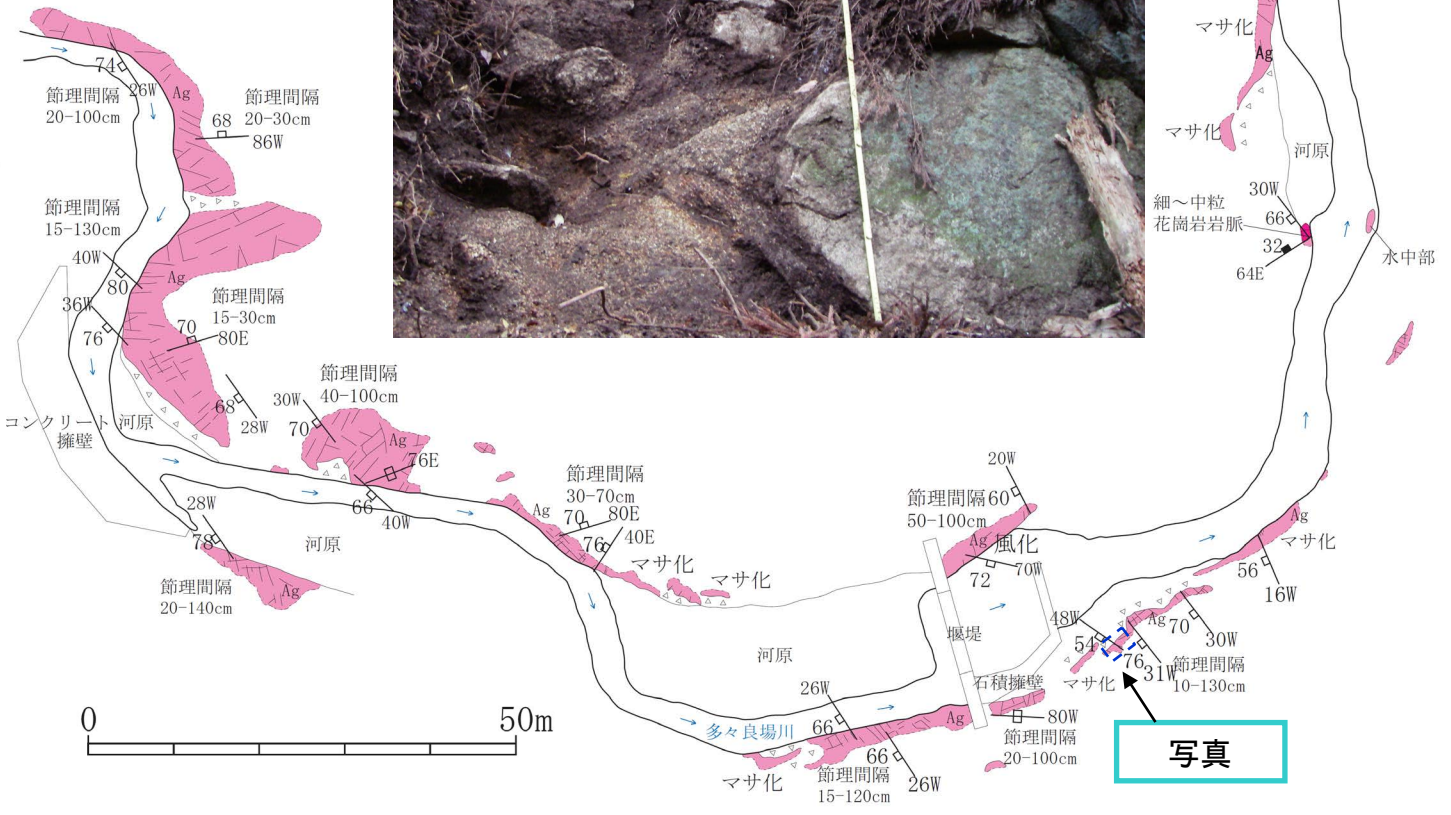
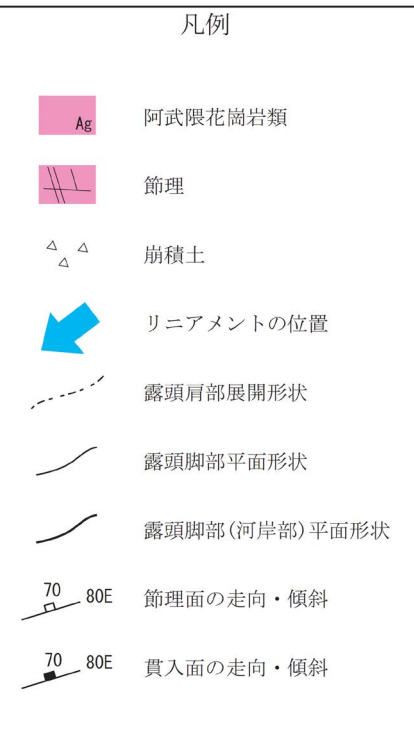


# 多々良場川拡大ルートマップ(3/3)

NE ← ————— → SW

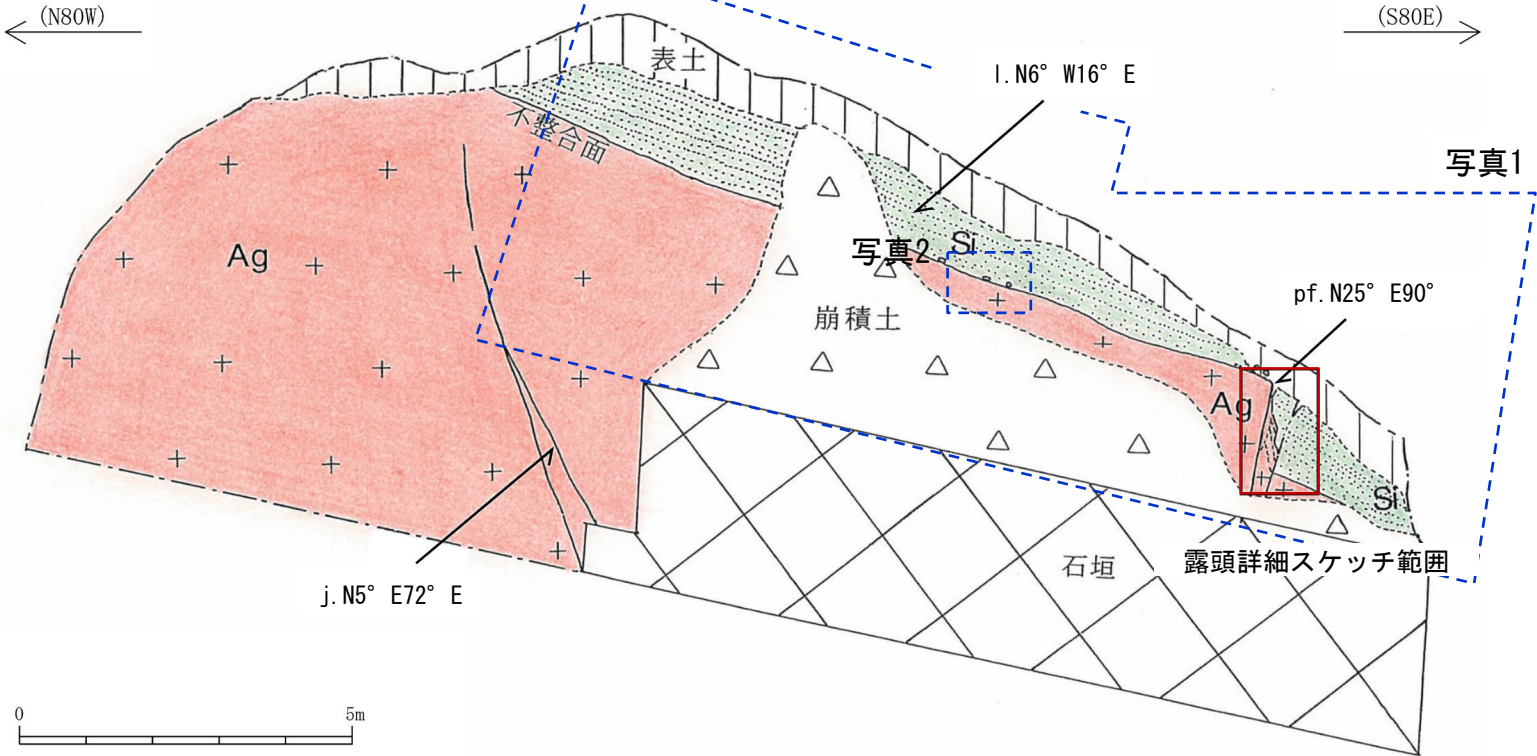
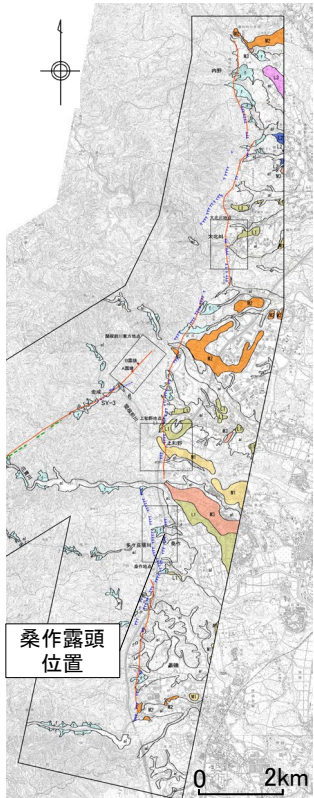


図示範囲




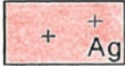


# 桑作 露頭スケッチ



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第337号) 及び (承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

- 阿武隈花崗岩類を古第三系下部漸新統の白水層群の細粒砂岩が、緩い東傾斜の不整合面で覆っている。
- 露頭の東端には不整合面を切る東落ちの断層が認められるが、走向方向がリニアメントと斜交し、変位量は1m程度の小規模なものである。

 細粒砂岩（白水層群石城層）  
 黒雲母花崗閃緑岩（阿武隈花崗岩類）

j. N5° E72° E 節理の走向・傾斜  
 Pf. N25° E90° 断層面の癒着した断層面の走向・傾斜  
 l. N6° W16° E 葉理面の走向・傾斜



# 桑作 露頭写真(露頭上部)



写真1 露頭上部

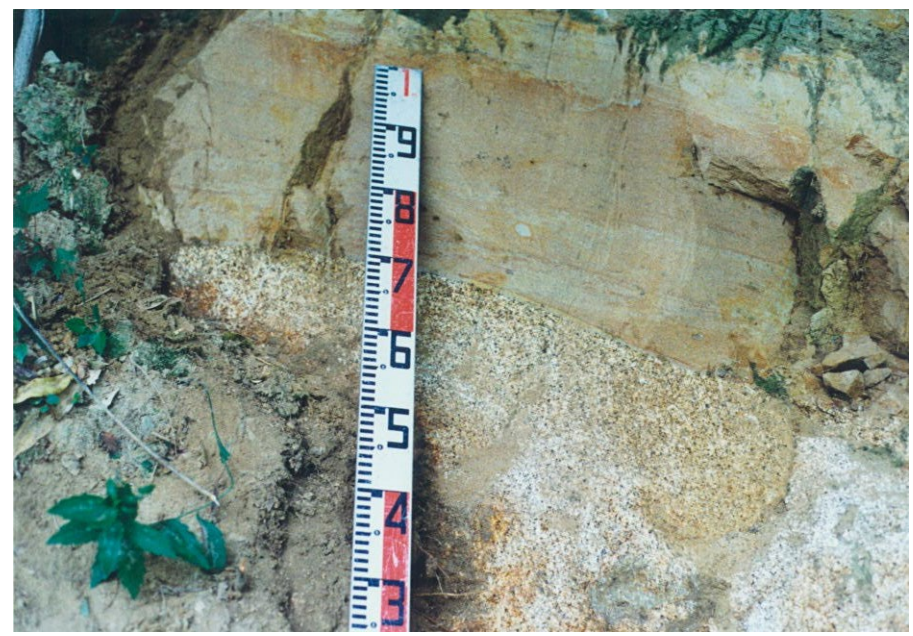
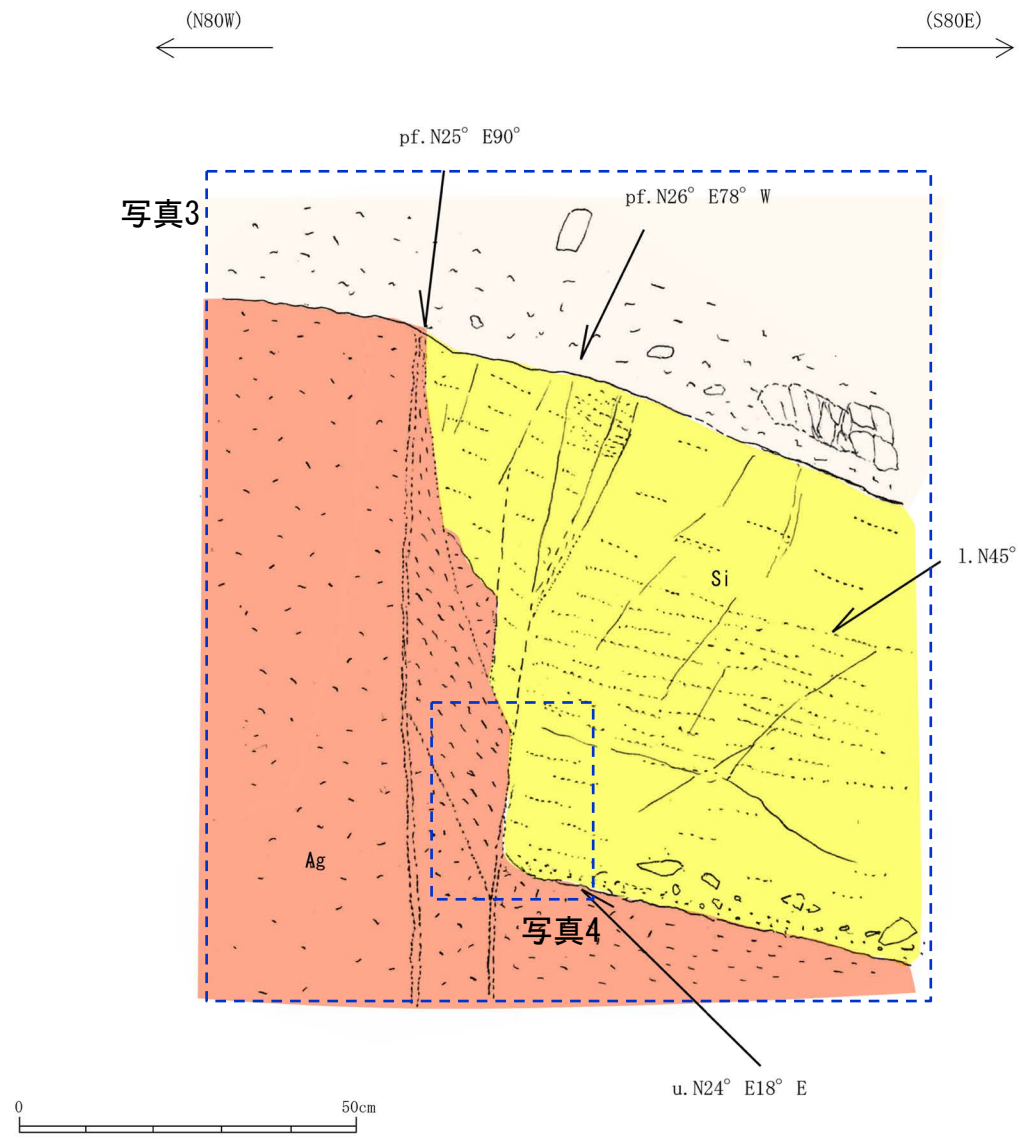


写真2 不整合面拡大



# 桑作 露頭詳細スケッチ



- 桑作の露頭においては、阿武隈花崗岩類と白水層群の不整合面が認められる。
- 本露頭では小規模な断層は認められるが、断層面は癒着している。

凡例		
	崖錐堆積物	
	礫混じり細粒砂岩 (白水層群石城層)	pf. N25° E90° 断層面の癒着した断層面の走向・傾斜
	黒雲母花崗閃緑岩 (阿武隈花崗岩類)	l. N45° E17° E 葉理面の走向・傾斜
		u. N24° E18° E 不整合面の走向・傾斜

露頭詳細スケッチ

# 桑作 露頭写真(露頭詳細スケッチ範囲)



写真3 露頭詳細スケッチ範囲



写真4 断層面の癒着した断層 (拡大)

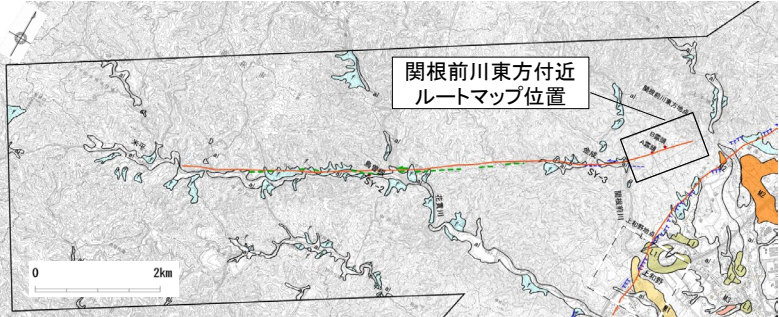


余白

1. 敷地周辺陸域の断層(補足説明)
  - (4) 関口一米平リニアメント



# 関根前川東方付近ルートマップ



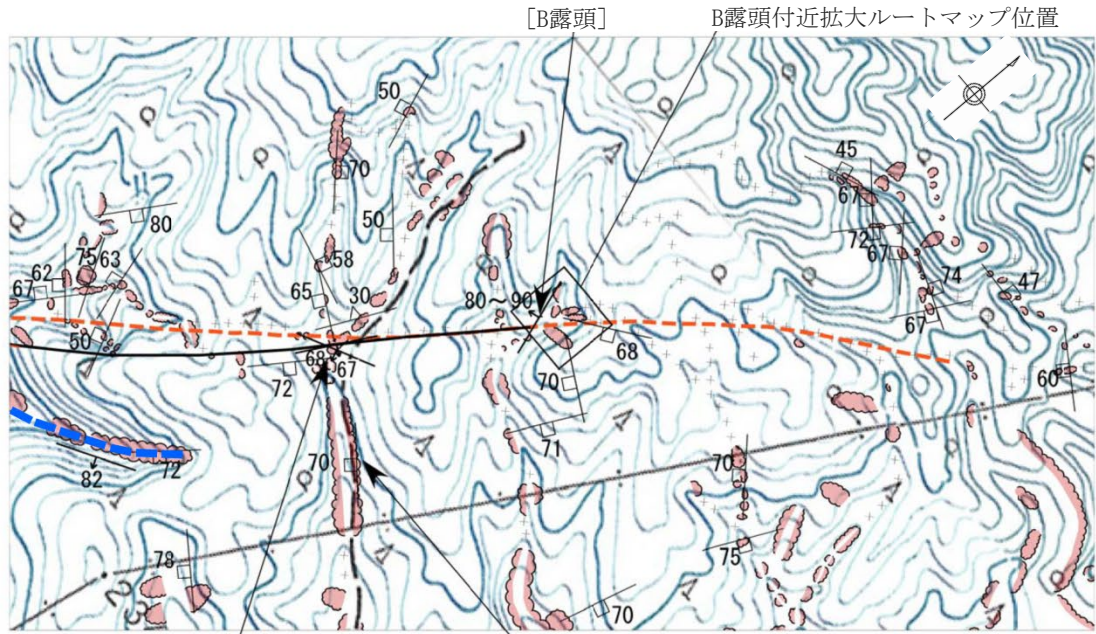
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平26情複、第337号) 及び (承認番号 平26情複、第540号) 本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。



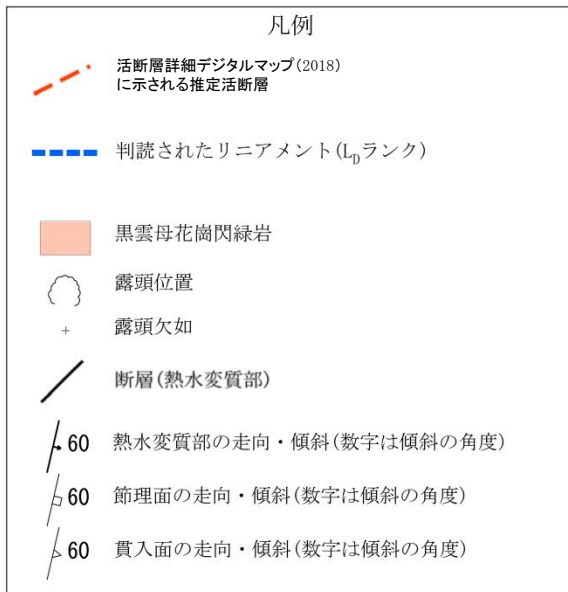
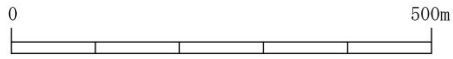
写真1 リニアメント延長位置の健岩の露頭状況



写真2 リニアメント延長位置の健岩の露頭状況(拡大)



[A露頭]  
花崗岩の健岩がほぼ連続的に分布










# 関根前川東方約400mのA露頭 露頭スケッチ

←N

(左岸)

S→

-  黒雲母花崗閃緑岩
-  固結した淡緑白色変質部
-  弱く変質した黒雲母花崗閃緑岩
-  せん断面
-  軟質な白色脈

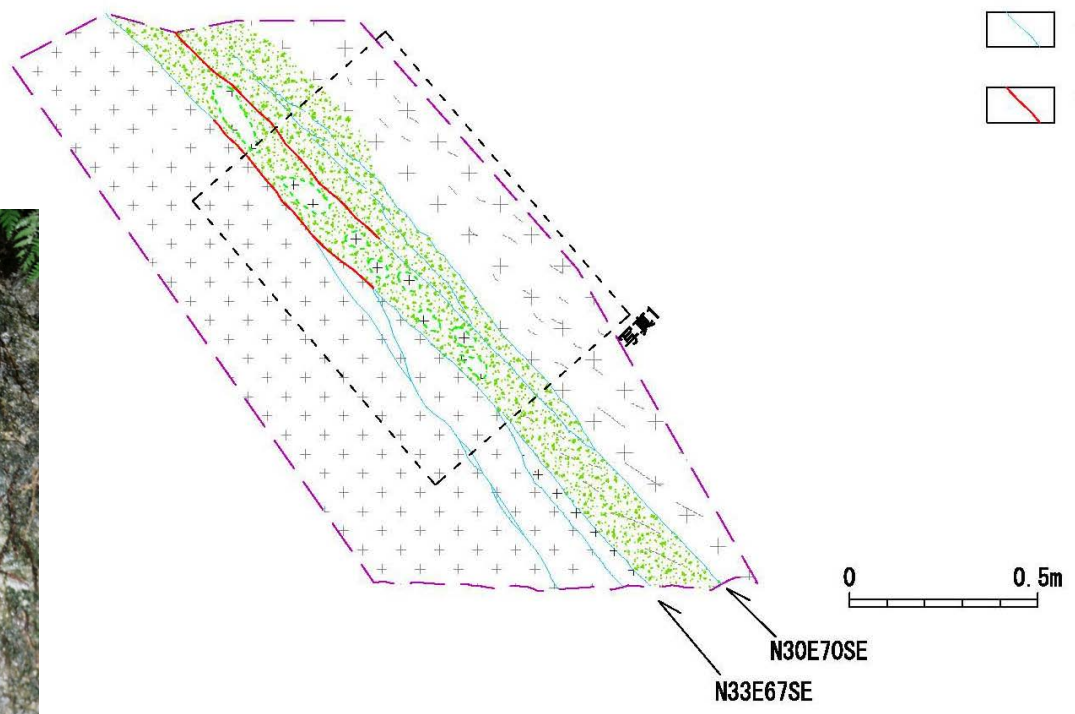
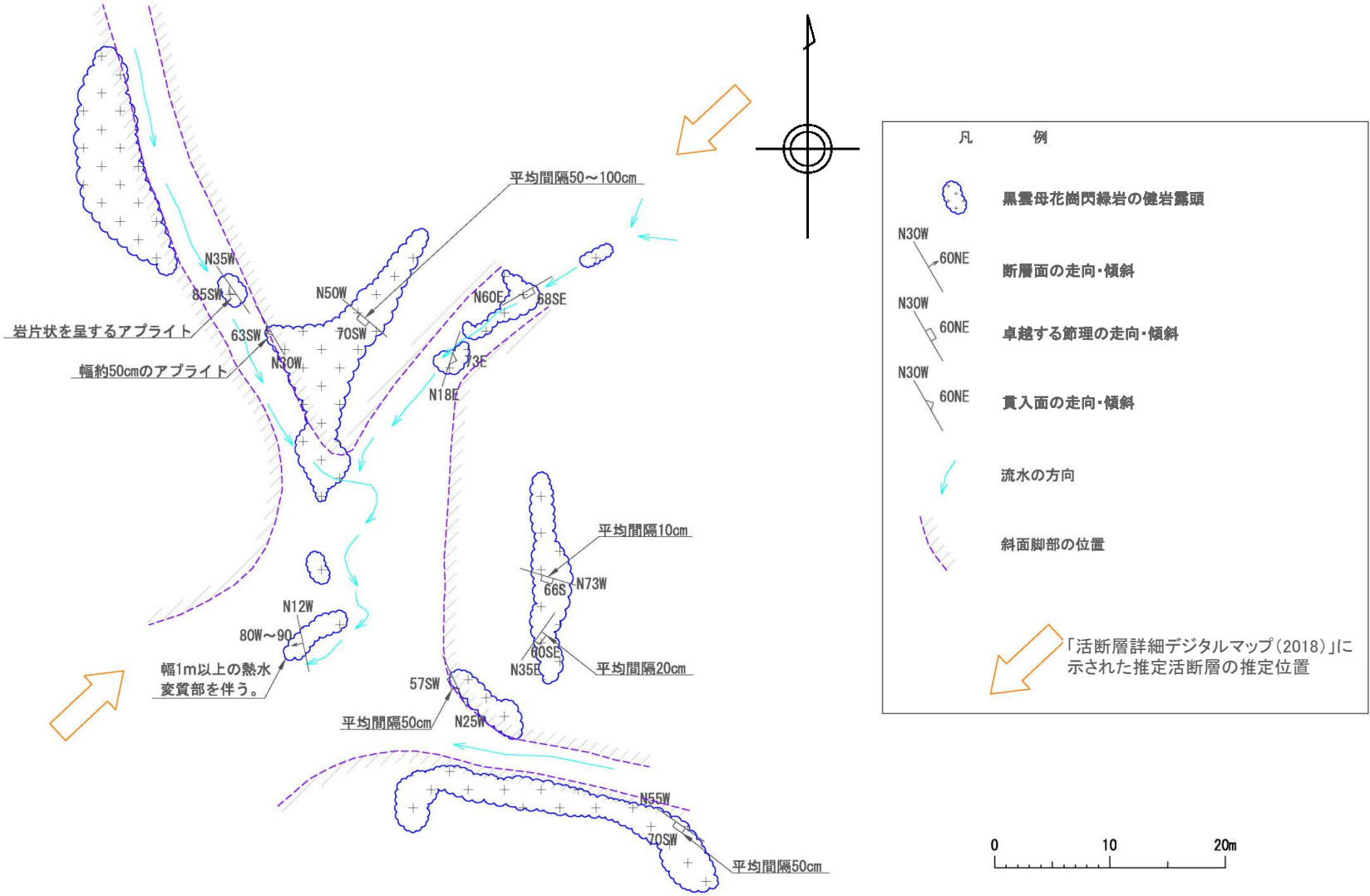


写真1

- 黒雲母花崗閃緑岩に、固結した淡緑白色変質部が約15～30cmの幅で認められる。
- 黒雲母花崗閃緑岩と変質部との境界部にはせん断面が認められるが、黒雲母花崗閃緑岩中のせん断面に分岐する。また、部分的に薄く軟質な白色脈が伴われるが、連続しない。

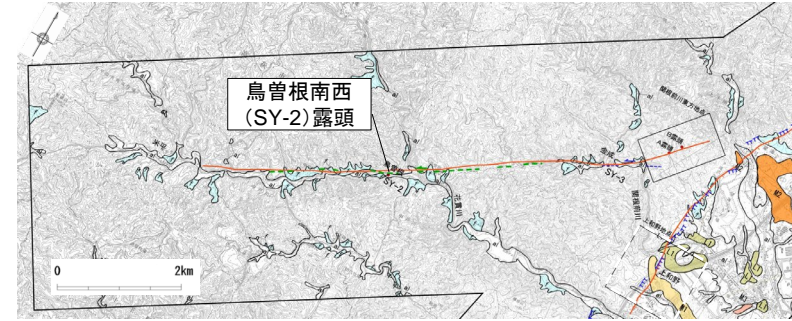
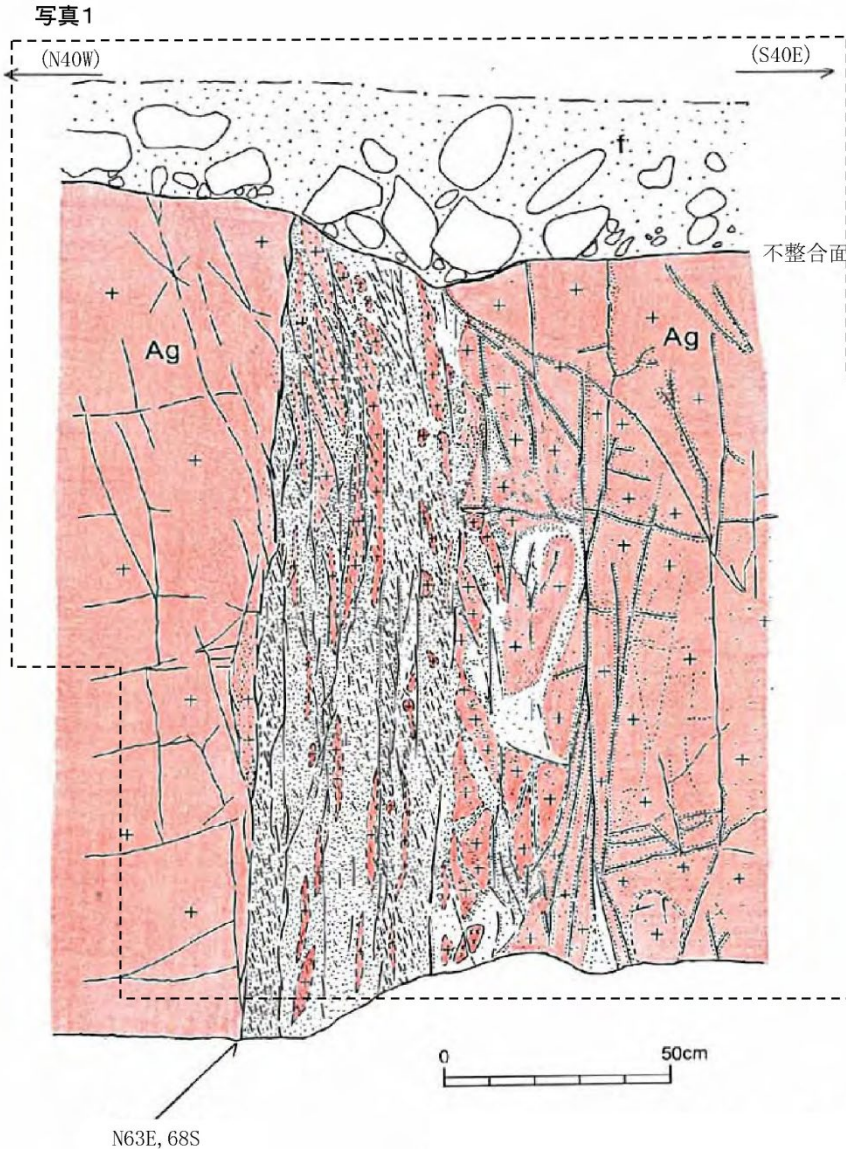


# 関根前川東方約700m B露頭付近拡大ルートマップ



リニアメントと同方向の破碎部は認められない。

# 鳥曾根南西(SY-2) 露頭スケッチ



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平26情複、第337号) 及び (承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

凡例

- |  |                  |  |                      |
|--|------------------|--|----------------------|
|  | 砂礫層(完新統の扇状地堆積物)  |  | 黒雲母花崗閃緑岩(阿武隈花崗岩類)    |
|  | せん断面を伴う固結した熱水変質部 |  | 熱水変質部を伴う節理           |
|  | レンズ状部(黒雲母花崗閃緑岩)  |  | N63E, 68S せん断面の走向・傾斜 |

- 黒雲母花崗閃緑岩中に破碎部が認められる。
- 最も顕著な破碎部は黒雲母花崗閃緑岩のレンズ状部からなるが、レンズ状部及びその周辺は熱水変質部に移り変わっており、熱水変質部は固結している。
- 固結した熱水変質部には、鉛直方向の条線を伴う複数のせん断面が認められるが、連続するせん断面は認められない。
- 固結した熱水変質部と黒雲母花崗閃緑岩の境界部にも、連続したせん断面は認められず、一部に漸移的な境界が認められる。
- 破碎部の上位に完新統の扇状地堆積物があり、堆積物には変位は認められない。



1. (4) 関口一米平リニアメント

# 鳥曾根南西(SY-2) 露頭写真

砂礫層 (完新統の扇状地堆積物)



不整合面

黒雲母花崗閃緑岩  
(阿武隈花崗岩類)

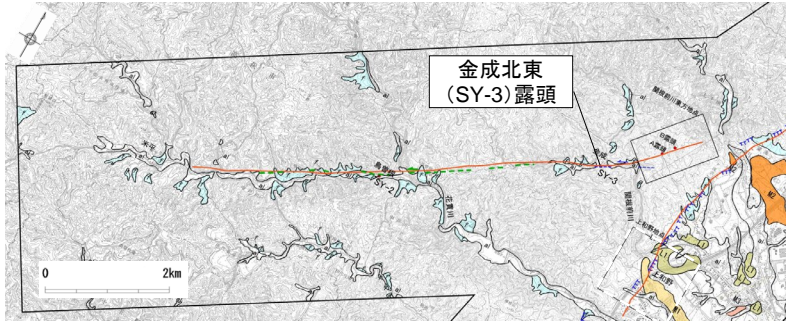
黒雲母花崗閃緑岩  
(阿武隈花崗岩類)

せん断面を伴う固結した熱水変質部

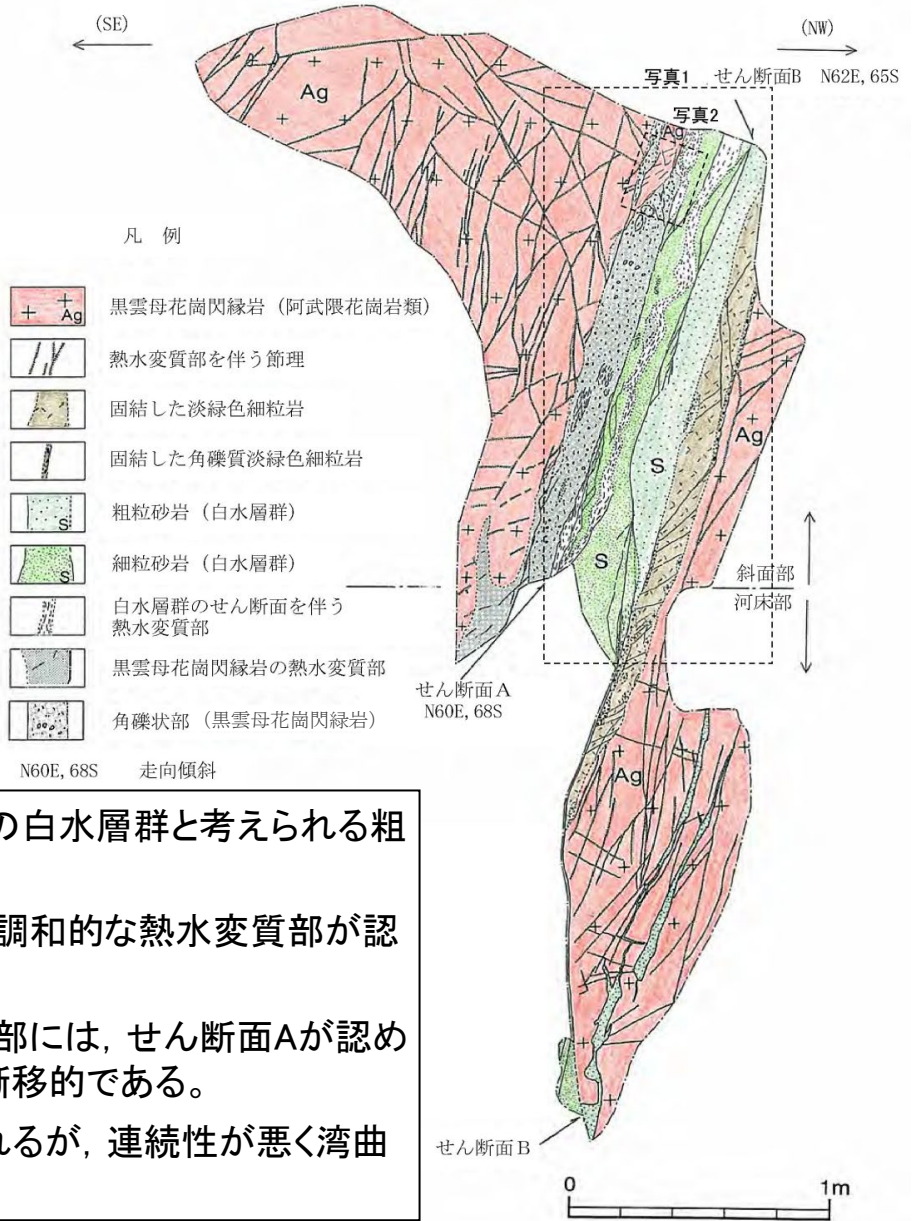
N63E, 68S

写真1 露頭全景

# 金成北東(SY-3) 露頭スケッチ



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平26情複、第337号)及び(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。



- 熱水変質を受けた黒雲母花崗閃緑岩中に、古第三系の白水層群と考えられる粗粒砂岩及び細粒砂岩が挟在されている。
- 粗粒砂岩及び細粒砂岩は急傾斜しており、この構造と調和的な熱水変質部が認められる。
- 熱水変質部と黒雲母花崗閃緑岩の角礫状部との境界部には、せん断面Aが認められるが、連続性が悪く、露頭上部では、その境界は漸移的である。
- 粗粒砂岩と細粒砂岩の境界にはせん断面Bが認められるが、連続性が悪く湾曲し、河床部ではその延長部は固結している。



1. (4) 関口一米平リニアメント

# 金成北東(SY-3) 露頭写真



写真1 露頭傾斜部全景



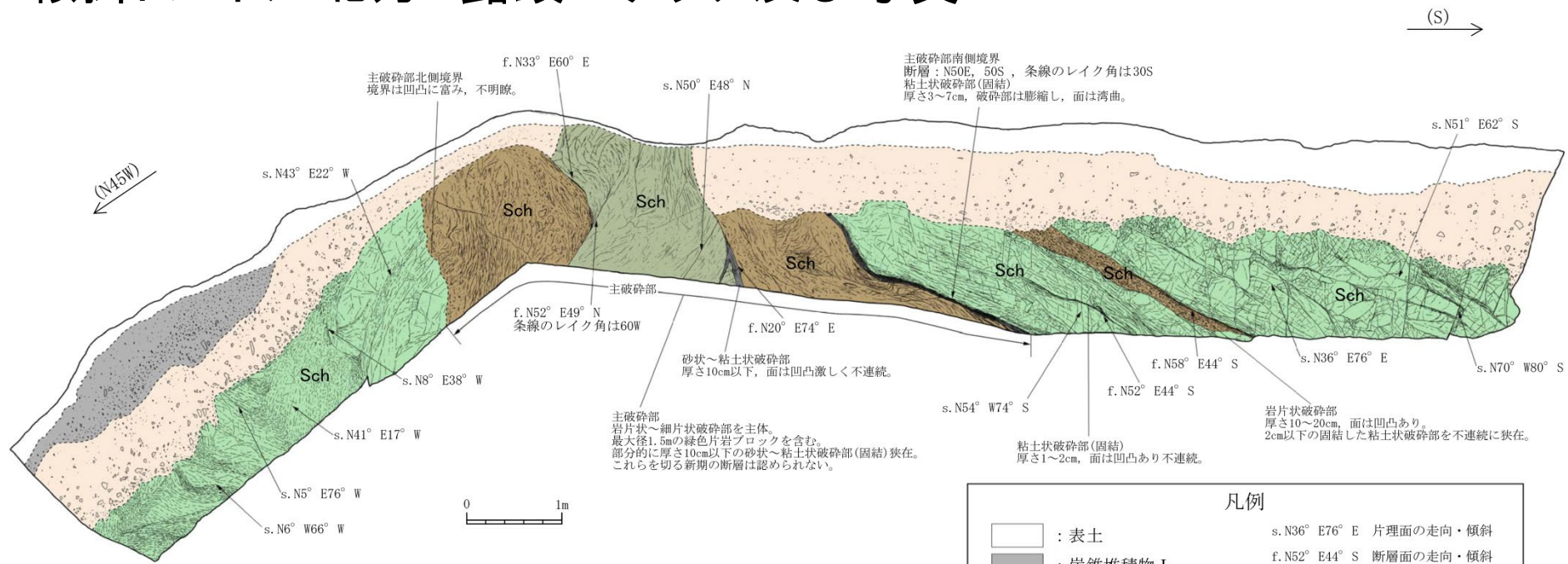
写真2 露頭斜面部上部拡大

1. 敷地周辺陸域の断層(補足説明)
  - (5) 日立市宮田町付近リニアメント



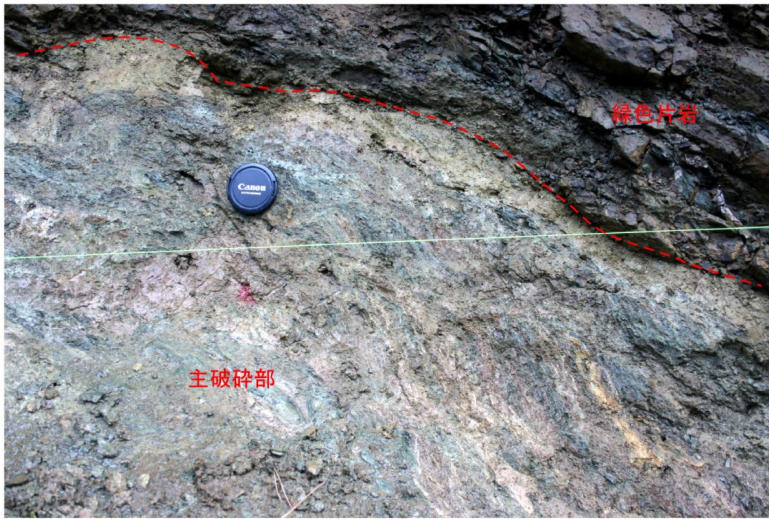
1. (5) 日立市宮田町付近リニアメント

# 鞍掛トンネル北方 露頭スケッチ及び写真



凡例

	: 表土	s. N36° E76° E	片理面の走向・傾斜
	: 崖錐堆積物 I	f. N52° E44° S	断層面の走向・傾斜
	: 崖錐堆積物 II		
	Sch		: 緑色片岩 (日立変成岩類)
	Sch		: 緑色片岩ブロック (日立変成岩類)
	Sch		: 岩片状~細片状破砕部 (日立変成岩類)
			: 粘土状破砕部 (固結) (日立変成岩類)



主破砕部南側境界付近の破砕部の状況

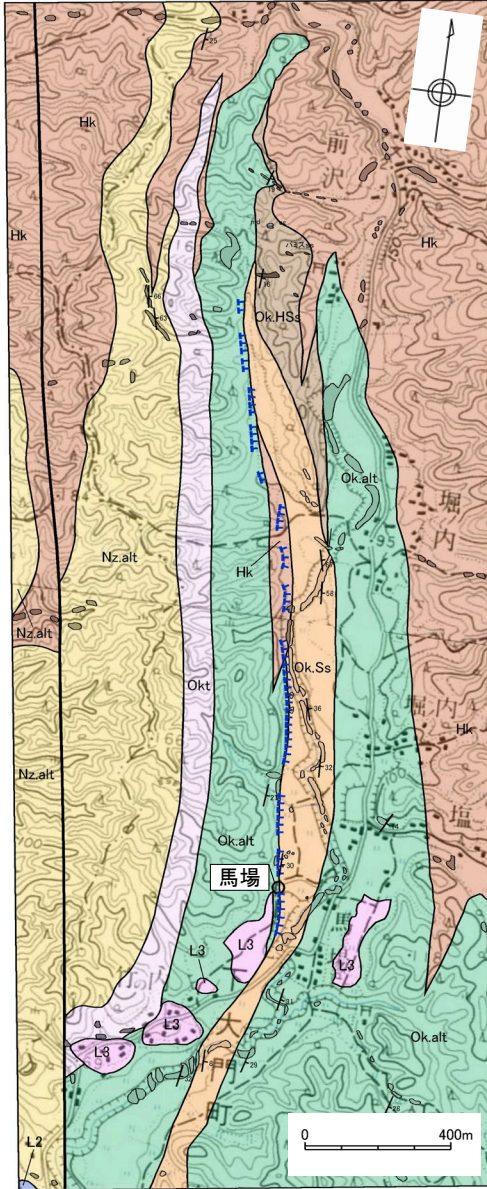
- リニアメントが通過する鞍部直下において断層が認められる。
- 断層面は平面的ではなく、破砕部は固結している。
- これらを切る新期の断層は認められない。

# 1. 敷地周辺陸域の断層(補足説明)

## (6) 常陸太田市下大門町しも おお かど付近リニアメント



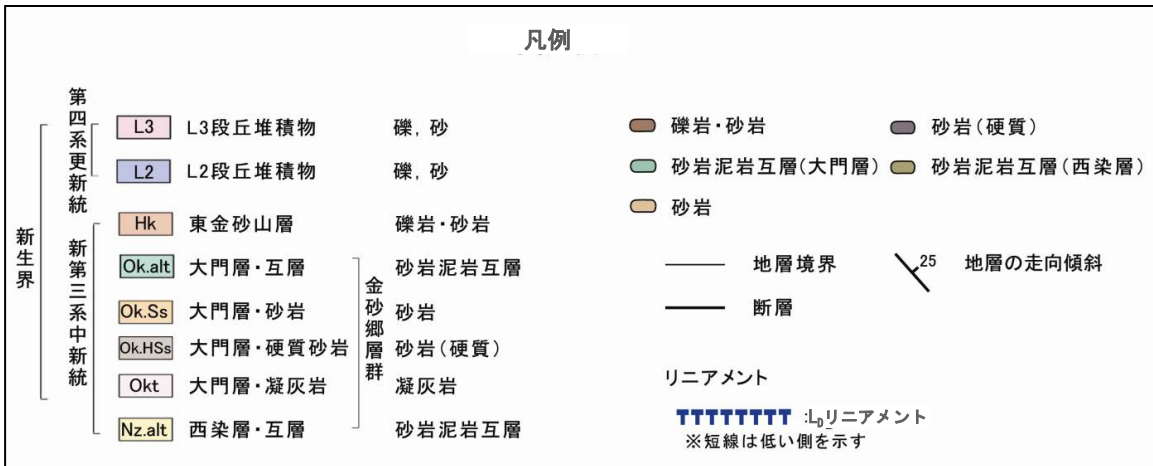
# 常陸太田市下大門町付近リニアメントの評価



- リニアメントは大門層の泥岩・砂岩互層と砂岩との境界, 又は東金砂山層の礫岩と大門層の砂岩との境界にほぼ一致している。
- 馬場においては, リニアメントの近傍に断層が認められるが, 破碎部は固結し, 走向もリニアメントと斜交しており, リニアメントに対応する断層は認められない。

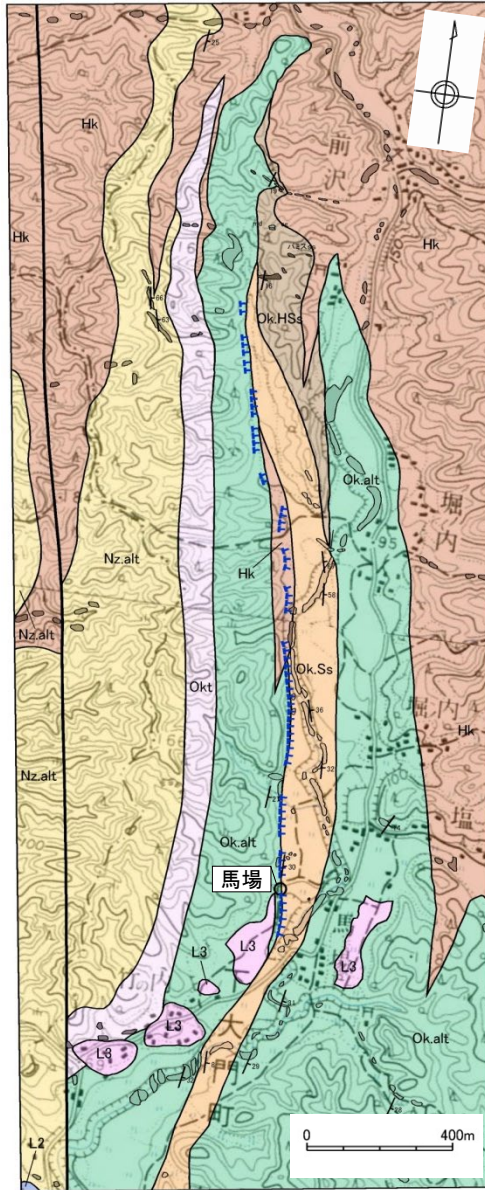
判読されたリニアメントは, 大門層の泥岩・砂岩互層と砂岩との境界, 又は東金砂山層の礫岩と大門層の砂岩との侵食に対する抵抗性の差を反映した, やや断続的な急斜面等によるものと判断した。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第337号) 及び  
(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

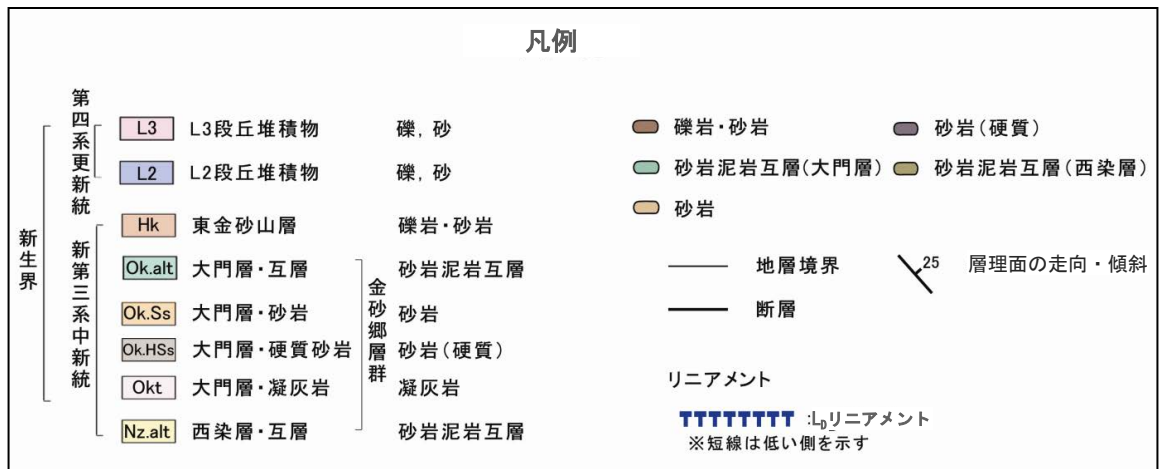


1. (6) 常陸太田市下大門町付近リニアメント

# 地質平面図



- 下大門町付近において、N-S方向に約2kmの区間でリニアメントが判読される。
- リニアメントは、やや断続的な急斜面等として認められ、東側が低い。
- リニアメントは大門層の比較的硬質な泥岩・砂岩互層と砂岩との境界、または東金砂山層の礫岩と大門層の砂岩との境界とほぼ一致している。

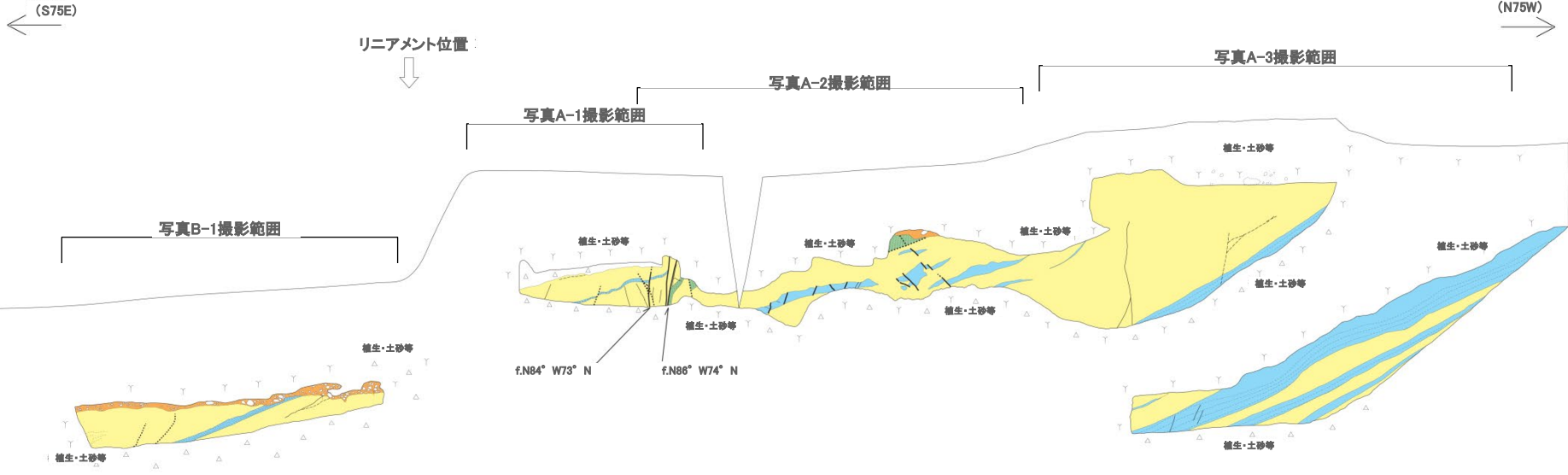


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平26情複、第337号)及び(承認番号 平26情複、第540号)本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院長の承認を得なければならない。



1. (6) 常陸太田市下大門町付近リニアメント

# 馬場 露頭スケッチ



凡例

砂岩 (大門層)	地質境界
比較的硬質な泥岩 (大門層)	断層 (破碎部は固結)
細粒砂岩 (大門層)	断層面の癒着した断層
段丘堆積物	節理 (破線部は不明瞭なもの)
段丘堆積物中の礫 (破線部は植生等で不明瞭なもの)	葉理

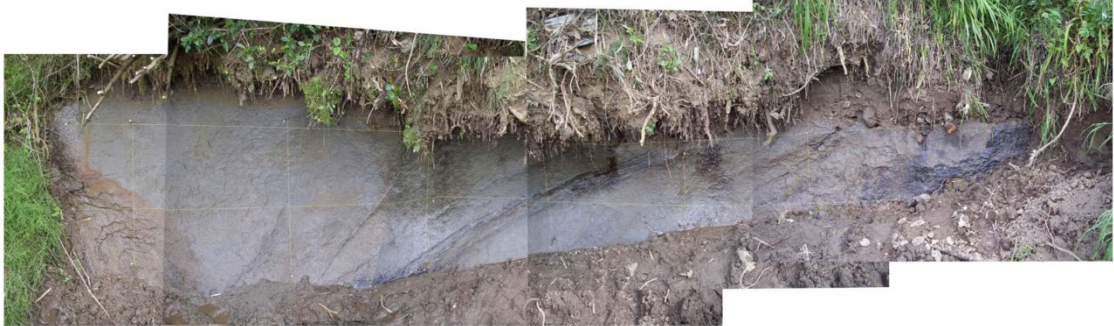
f. N84° W72° N 断層面の走向・傾斜

- 露頭の西半部には、大門層の砂岩と比較的硬質な泥岩の互層が認められ、その上位は塊状の砂岩となる。
- 層理面の走向・傾斜は全体としてN5° E30° Eを示す。
- 露頭中央部に断層が認められるが、破碎部は固結し、走向もリニアメントと斜交している。

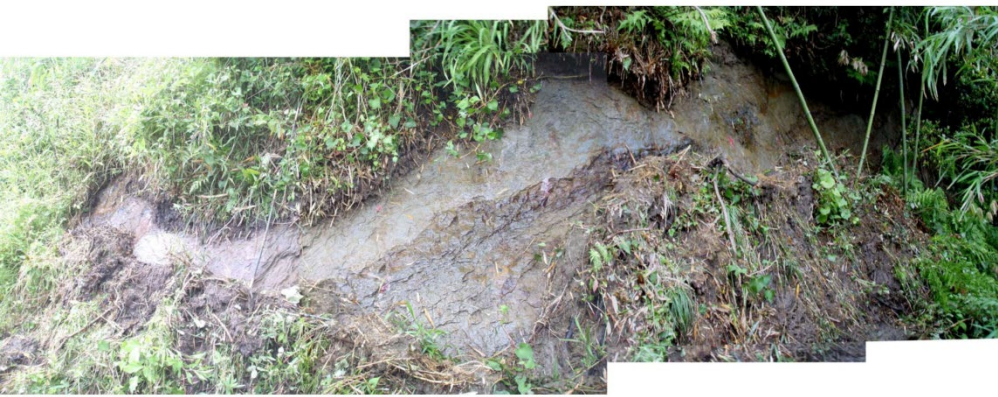
# 馬場 露頭写真



写真A-1



写真B-1



写真A-2



写真A-3



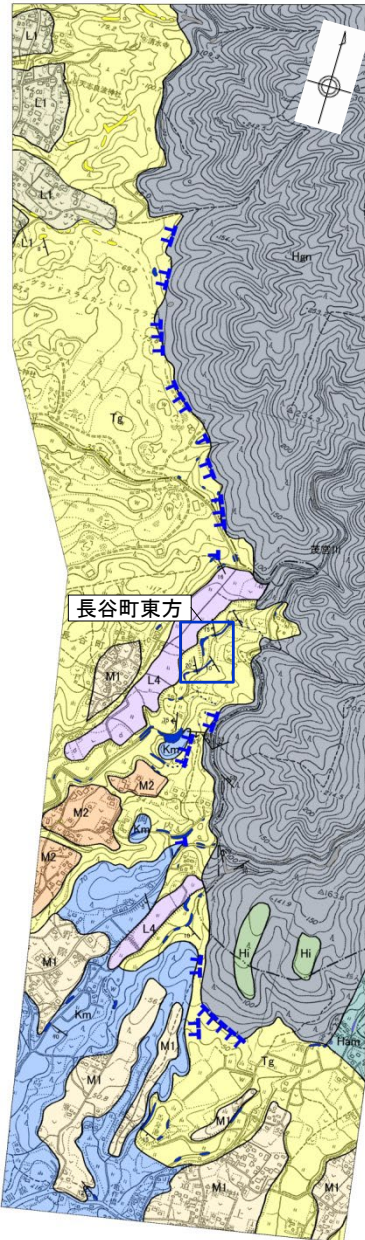
余白

1. 敷地周辺陸域の断層(補足説明)

(7) 常陸太田市長谷町付近リニアメント



1. (7) 常陸太田市長谷町付近リニアメント  
常陸太田市長谷町付近リニアメントの評価



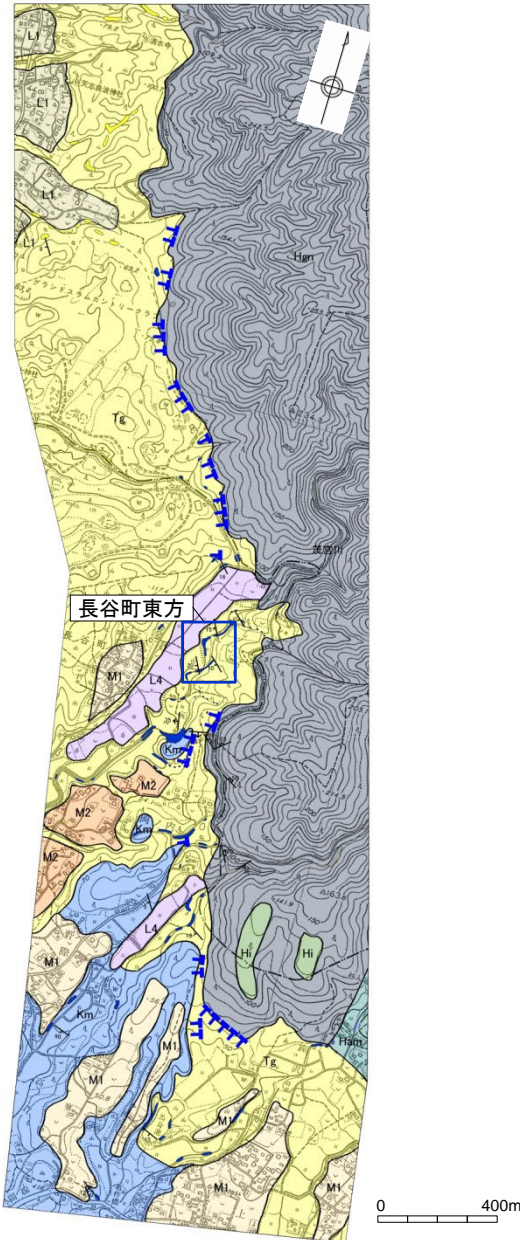
- リニアメントは日立変成岩類と多賀層群の堆積岩との不整合境界にほぼ一致している。
- 長谷町東方においては、リニアメントを横断して多賀層群の泥岩の健岩からなる連続露頭が認められ、リニアメントに対応する断層は認められない。

判読されたリニアメントは、日立変成岩類と多賀層群の侵食に対する抵抗性の差を反映した、断続的で不鮮明な急斜面、鞍部等によるものと判断した。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第337号) 及び  
(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

# 地質平面図



- 長谷町付近において、NNW-SSE方向に約3kmの区間でリニアメントが確認される。
- リニアメントは、断続的で不鮮明な急斜面、鞍部等として認められ、西側が低い。
- リニアメントは日立変成岩類と多賀層群の堆積岩との不整合境界にほぼ一致している。

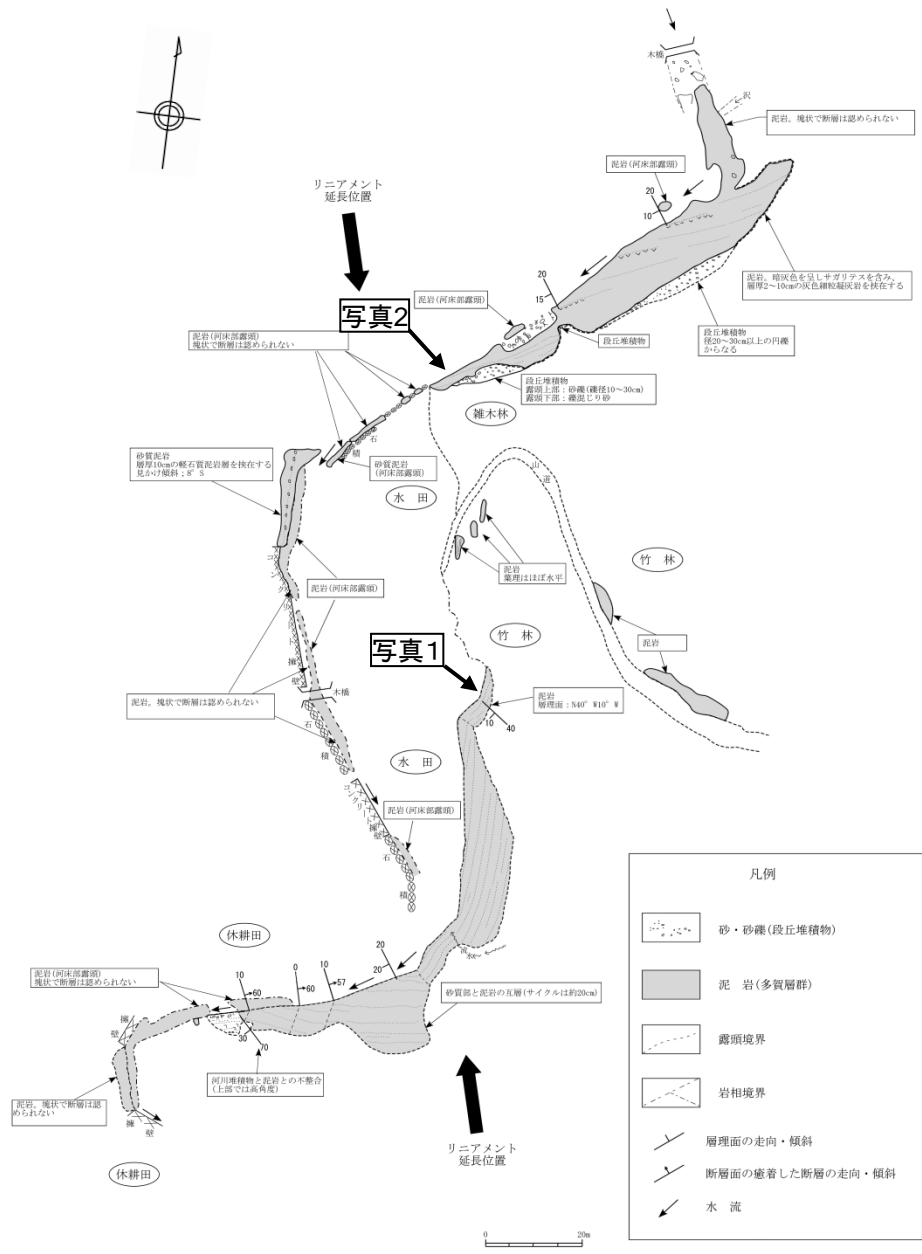


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第337号) 及び  
(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。



1. (7) 常陸太田市長谷町付近リニアメント

# 長谷町東方拡大ルートマップ及び写真



←NE → SW→



写真1 多賀層群の泥岩

←NE → SW→



写真2 多賀層群の泥岩(拡大)

リニアメントを横断して多賀層群の泥岩の  
健岩からなる連続露頭が認められる。

# 1. 敷地周辺陸域の断層(補足説明)

## (8) <sup>たつ われ</sup> 豎破山南西付近リニアメント



# 豎破山西方 露頭スケッチ及び写真

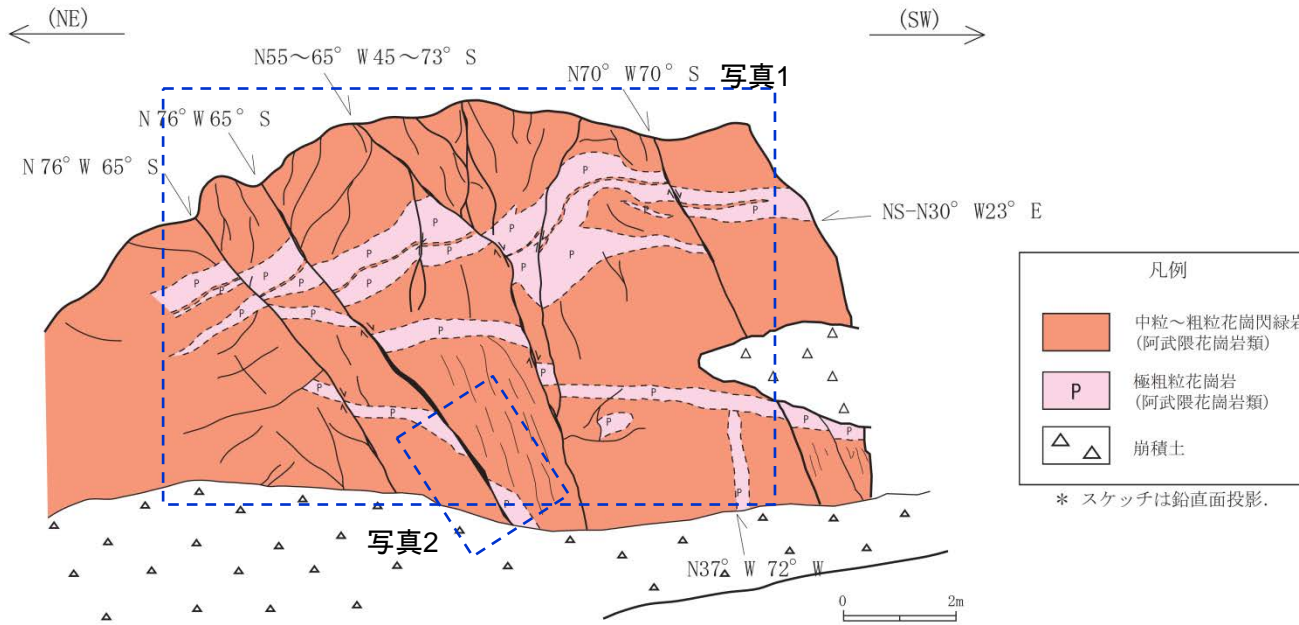


写真2 小断層(N76° W65° S)の拡大写真



写真1 露頭

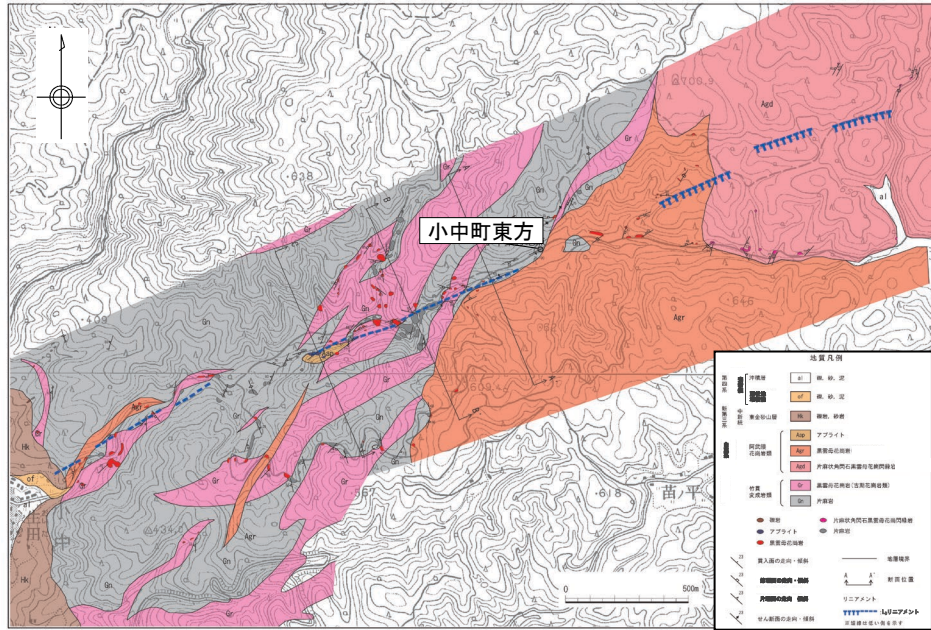
- 阿武隈花崗岩類の中粒～粗粒花崗閃緑岩中に貫入する極粗粒花崗岩に、小規模な断層が数条認められるが、いずれも変位は小さい。
- これらの断層には淡黄灰白色を呈する熱水変質脈が網目状に認められる。
- この熱水変質脈は、幅10cm程度以下で、ほとんどは固結しており、一部に不明瞭なせん断面が認められるが、長く連続するものは認められない。

# 1. 敷地周辺陸域の断層(補足説明)

## (9) 常陸太田市こなか小中町東方リニアメント



# 常陸太田市小中町東方リニアメントの評価



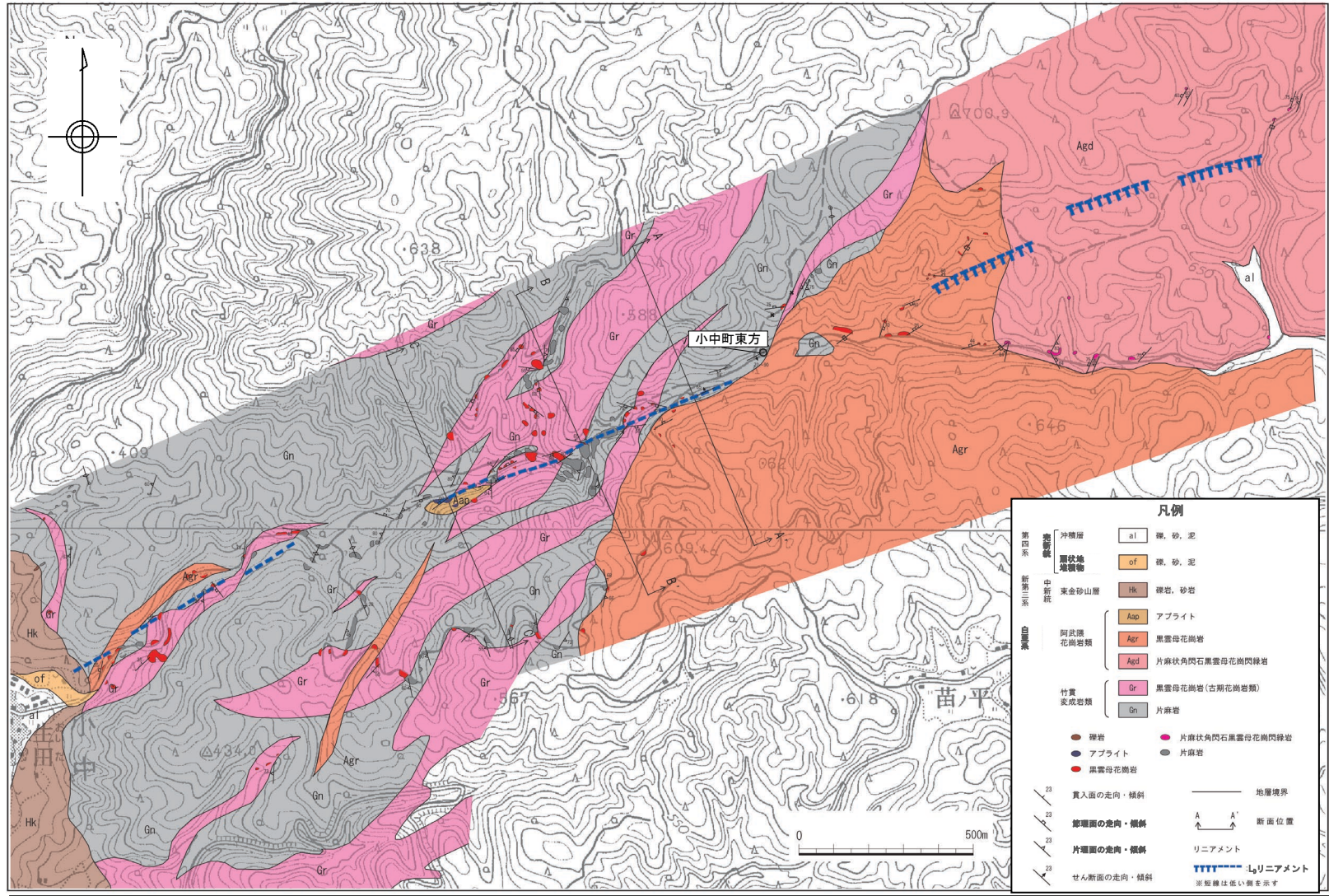
- リニアメントは、北東部においては阿武隈花崗岩類の同方向の節理と、南西部においては同方向の節理又は竹貫変成岩類への阿武隈花崗岩類の貫入境界とほぼ一致している。
- 小中町東方の林道法面では、ほぼリニアメント直下に竹貫変成岩類への阿武隈花崗岩類の貫入境界が認められる。
- 貫入境界には、一部にシルト状部を伴うせん断面が認められるが、面は密着している部分や不明瞭となる部分もあり、連続した面として認められない。
- リニアメント付近においては、リニアメントに対応する断層は認められない。



判読されたリニアメントは、同方向の節理又は竹貫変成岩類への阿武隈花崗岩類の貫入境界とその周辺との侵食に対する抵抗性の差を反映した、断続的で不鮮明な三角状の急崖、直線状の谷等によるものと判断した。



# 地質平面図



凡例	
第四系	沖積層 a1 礫、砂、泥
第四系	喜茂地層群 of 礫、砂、泥
中新統	東金砂山層 Hk 礫岩、砂岩
阿武隈花崗岩類	Aap アプライト
	Agr 黒雲母花崗岩
	Agd 片麻状角閃石黒雲母花崗閃緑岩
竹貫変成岩類	Gr 黒雲母花崗岩(古稱花崗岩類)
	Gn 片麻岩
●	礫岩
●	アプライト
●	黒雲母花崗岩
●	片麻状角閃石黒雲母花崗閃緑岩
●	片麻岩
—	地層境界
—	断面位置
—	リニアメント
—	リニアメント
—	※短線は短い側を示す

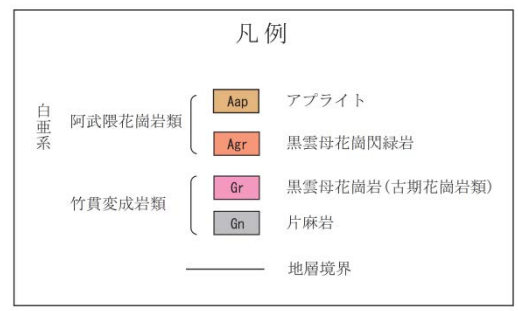
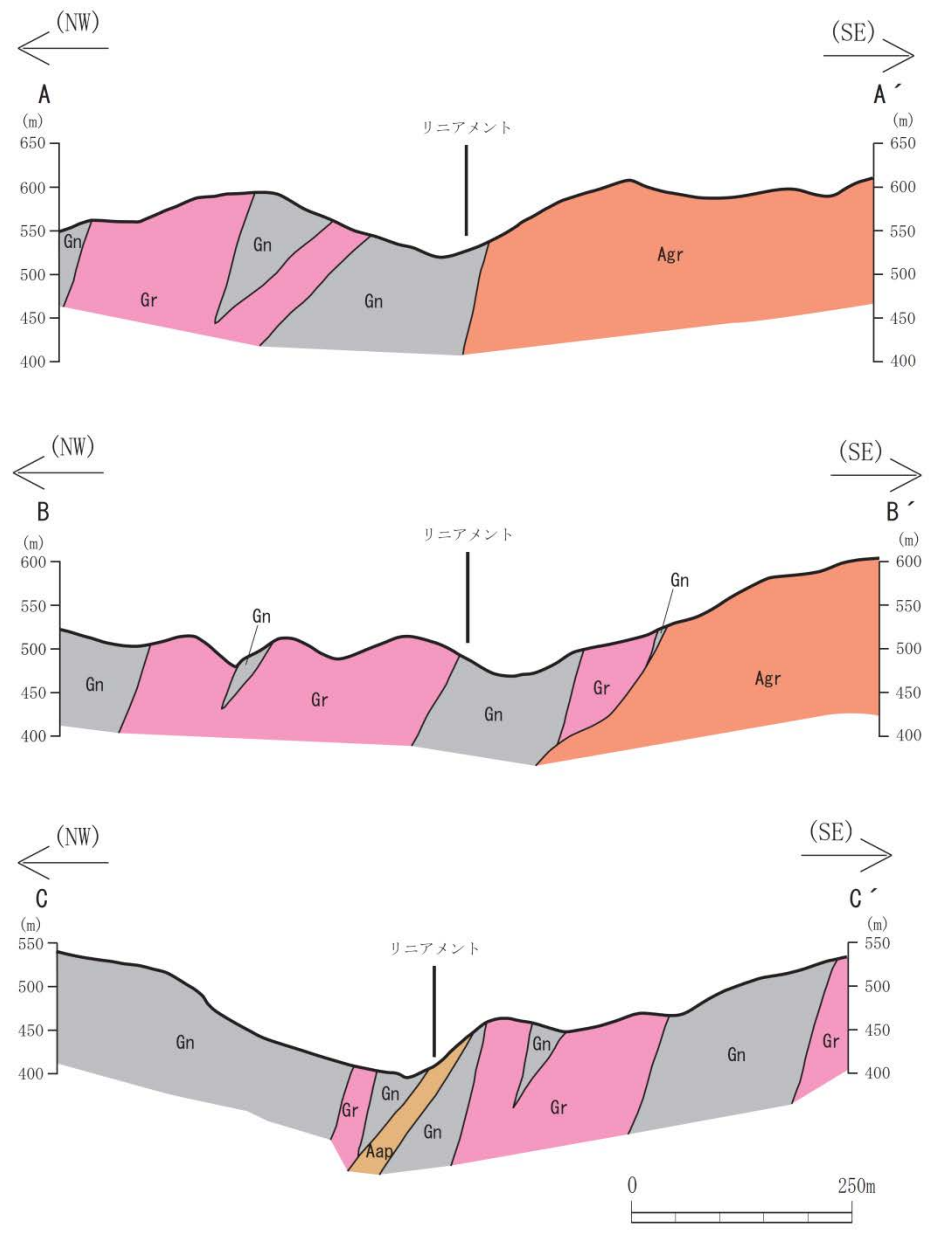
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第337号) 及び  
(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

- 小中町東方において、ENE－WSW方向に約3kmの区間でリニアメントが確認される。
- リニアメントは、断続的で不鮮明な三角状の急崖、直線状の谷等として認められ、東部のみ南側が低い。
- リニアメントは同方向の節理又は阿武隈花崗岩類の貫入境界とほぼ一致している。



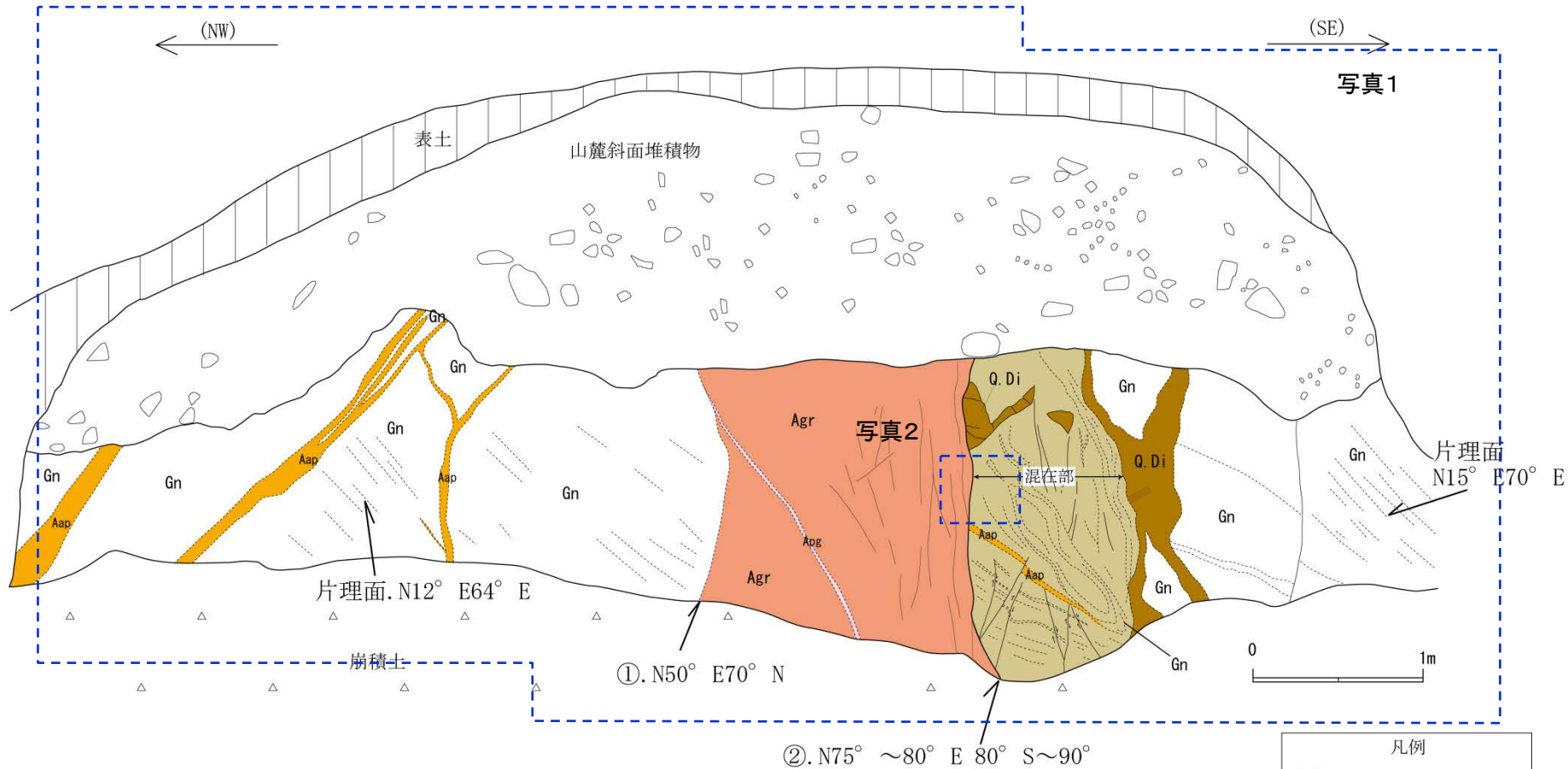
1. (9) 常陸太田市小中町東方リニアメント

# 地質断面図



1. (9) 常陸太田市小中町東方リニアメント

# 露頭スケッチ(林道法面)



- 竹貫変成岩類の片麻岩類に阿武隈花崗岩類が貫入している。
- 花崗岩の貫入した境界面のうち、北西側の①境界面は密着しており、せん断面等は認められない。
- 南東側の境界には片麻岩類と阿武隈花崗岩類が混在してレンズ状を呈する混在部が認められる。
- 混在部には、変位量の小さな小断層が認められるが、いずれも連続性はなく露頭内で消滅する。
- 混在部と阿武隈花崗岩類の②境界面には、一部に黄褐色シルト状部を伴うせん断面が認められるが、面は密着している部分や不明瞭となる部分もあり、露頭内で1本の連続した面として認められるものではない。

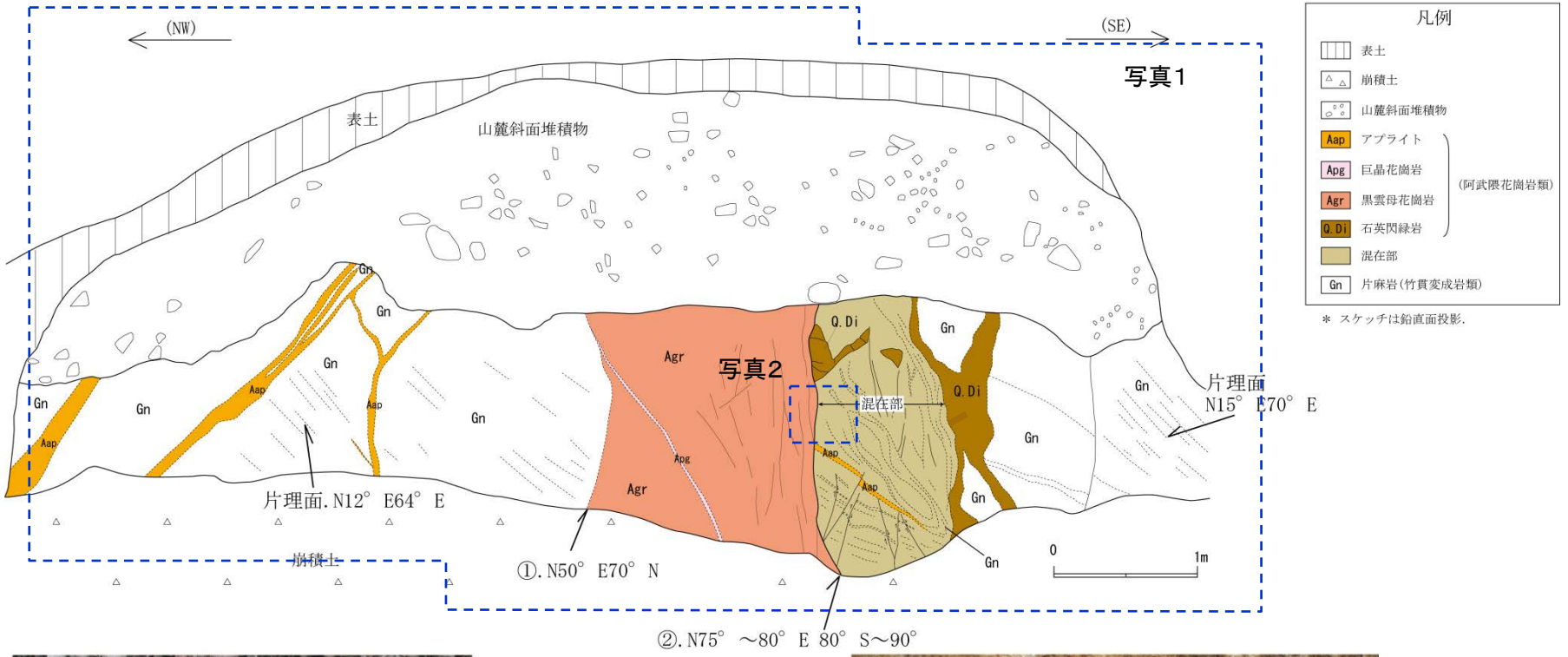
凡例

	表土	
	崩積土	
	山麓斜面堆積物	
	アプライト	} (阿武隈花崗岩類)
	巨晶花崗岩	
	黒雲母花崗岩	
	石英閃緑岩	
	混在部	
	片麻岩(竹貫変成岩類)	

\* スケッチは鉛直面投影。



# 露頭スケッチ及び写真(林道法面)



凡例

	表土	
	崩積土	
	山麓斜面堆積物	
	Aap アプライト	阿武隈花崗岩類
	ApG 巨晶花崗岩	
	Agr 黒雲母花崗岩	
	Q. Di 石英閃緑岩	
	混在部	
	Gn 片麻岩(竹貫変成岩類)	

\* スケッチは鉛直面投影。

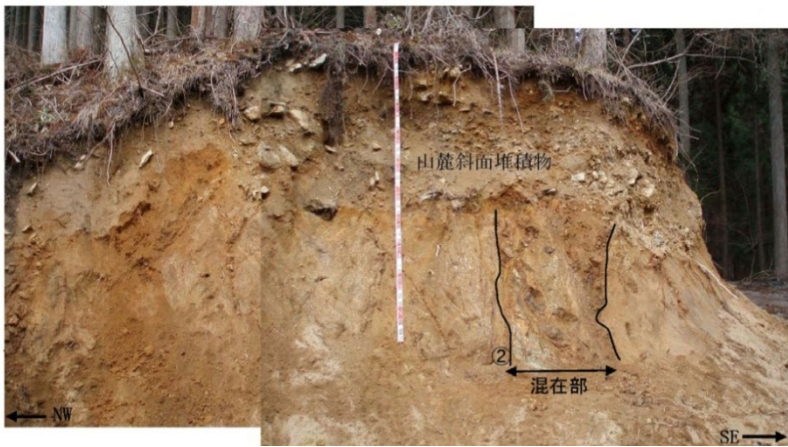


写真1 露頭全体



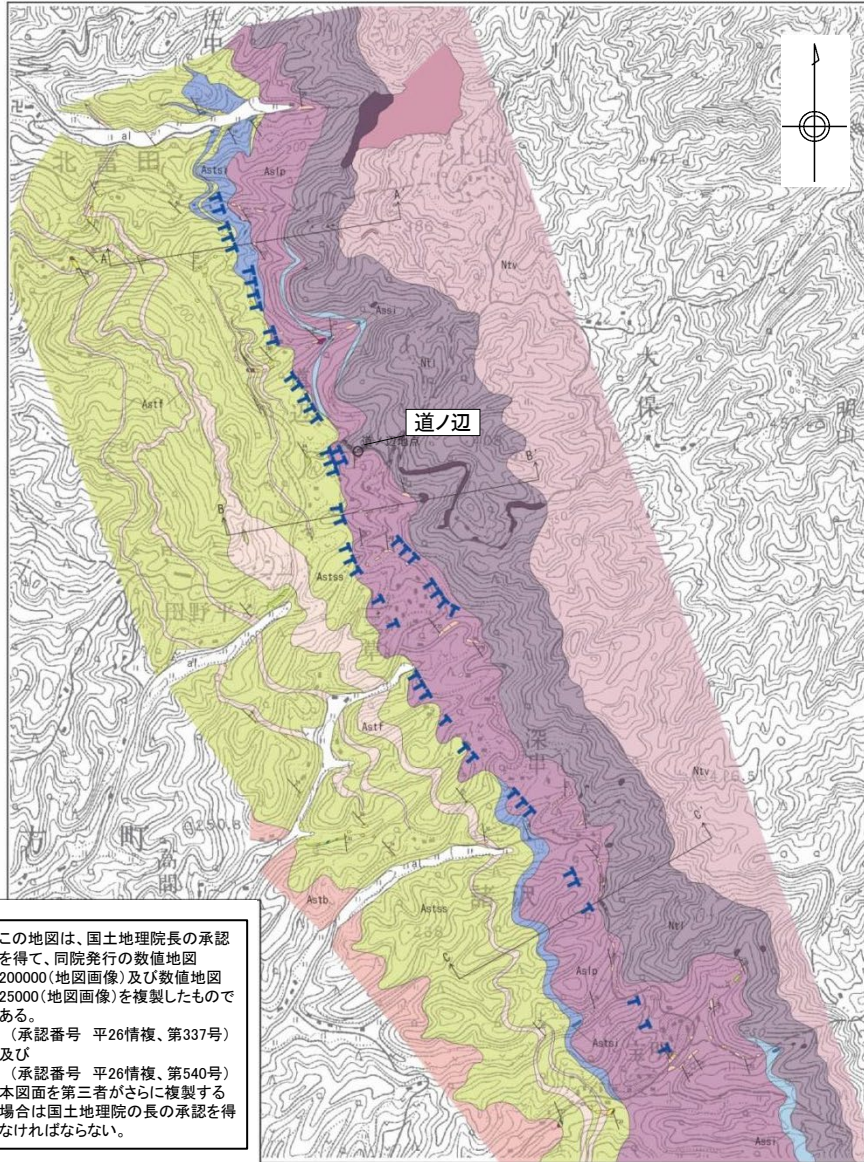
写真2 露頭拡大写真

# 1. 敷地周辺陸域の断層(補足説明)

## (10) 久慈郡太子町北富田きたとみた付近リニアメント



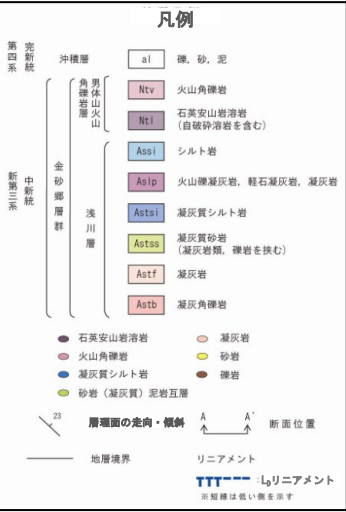
# 久慈郡大子町北富田付近リニアメントの評価



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平26情複、第337号)及び(承認番号 平26情複、第540号)本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

- リニアメントは中新統金砂郷層群の浅川層の凝灰質砂岩、凝灰岩類及び男体山火山角礫岩類の岩相境界とほぼ一致している。
- 大子町道ノ辺では、浅川層の凝灰岩類と男体山火山角礫岩の岩相境界が認められる。
- リニアメント付近においては、リニアメントに対応する断層は認められない。

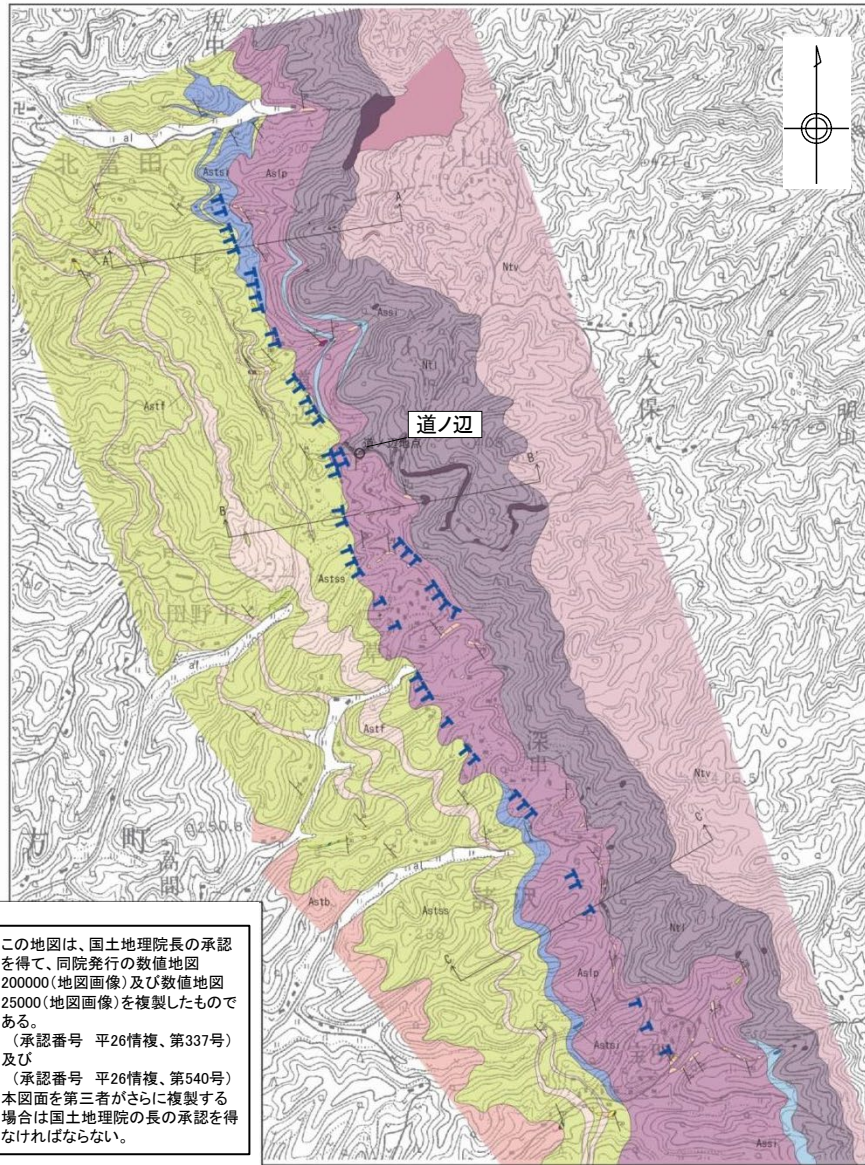
判読されたリニアメントは、浅川層の凝灰質砂岩と凝灰岩類又は凝灰岩類と男体山火山角礫岩類との侵食に対する抵抗性の差を反映した、断続的で不鮮明な鞍部、急斜面等によるものであると判断した。





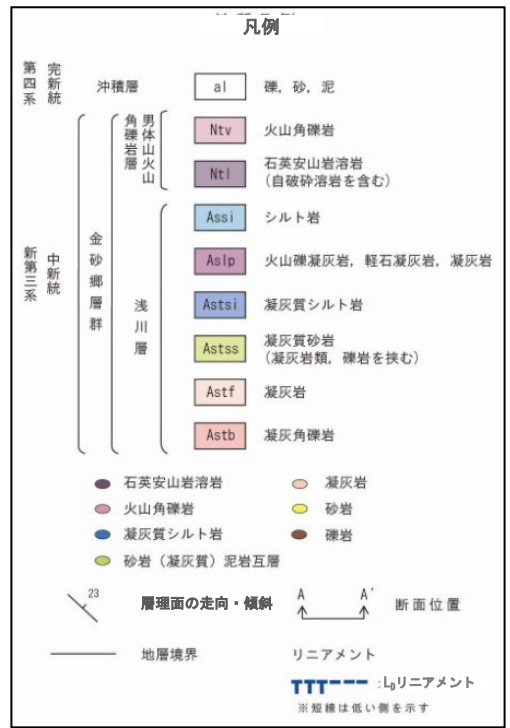
1. (10) 久慈郡大子町北富田付近リニアメント

# 地質平面図



この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第337号)及び  
(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土院院長の承認を得なければならない。

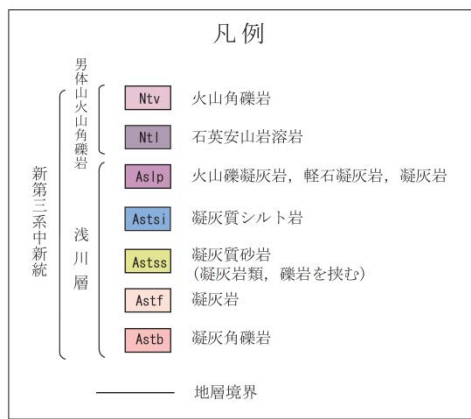
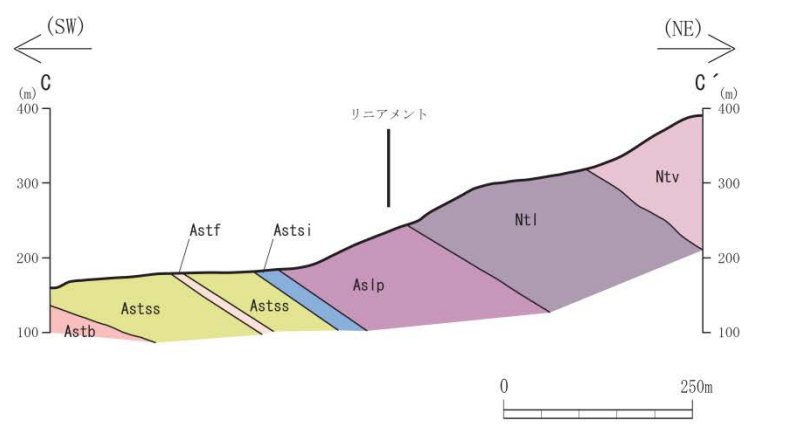
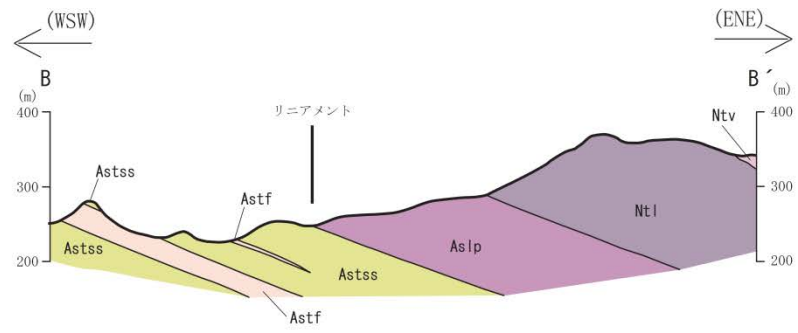
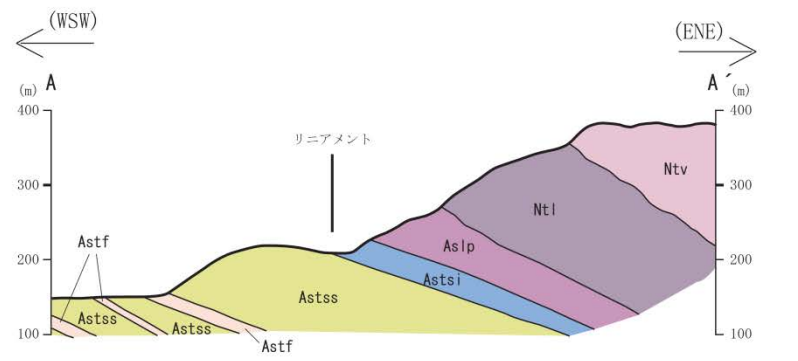
- 北富田付近において、NNW-SSE方向に約3kmの区間でリニアメントが確認される。
- リニアメントは、断続的で不鮮明な鞍部、急斜面等として認められ、西側が低い。
- リニアメント付近では、金砂郷層群浅川層の凝灰質砂岩、凝灰岩類及び男体山火山角礫岩類が分布している。
- リニアメントはこれらの岩相境界とほぼ一致している。



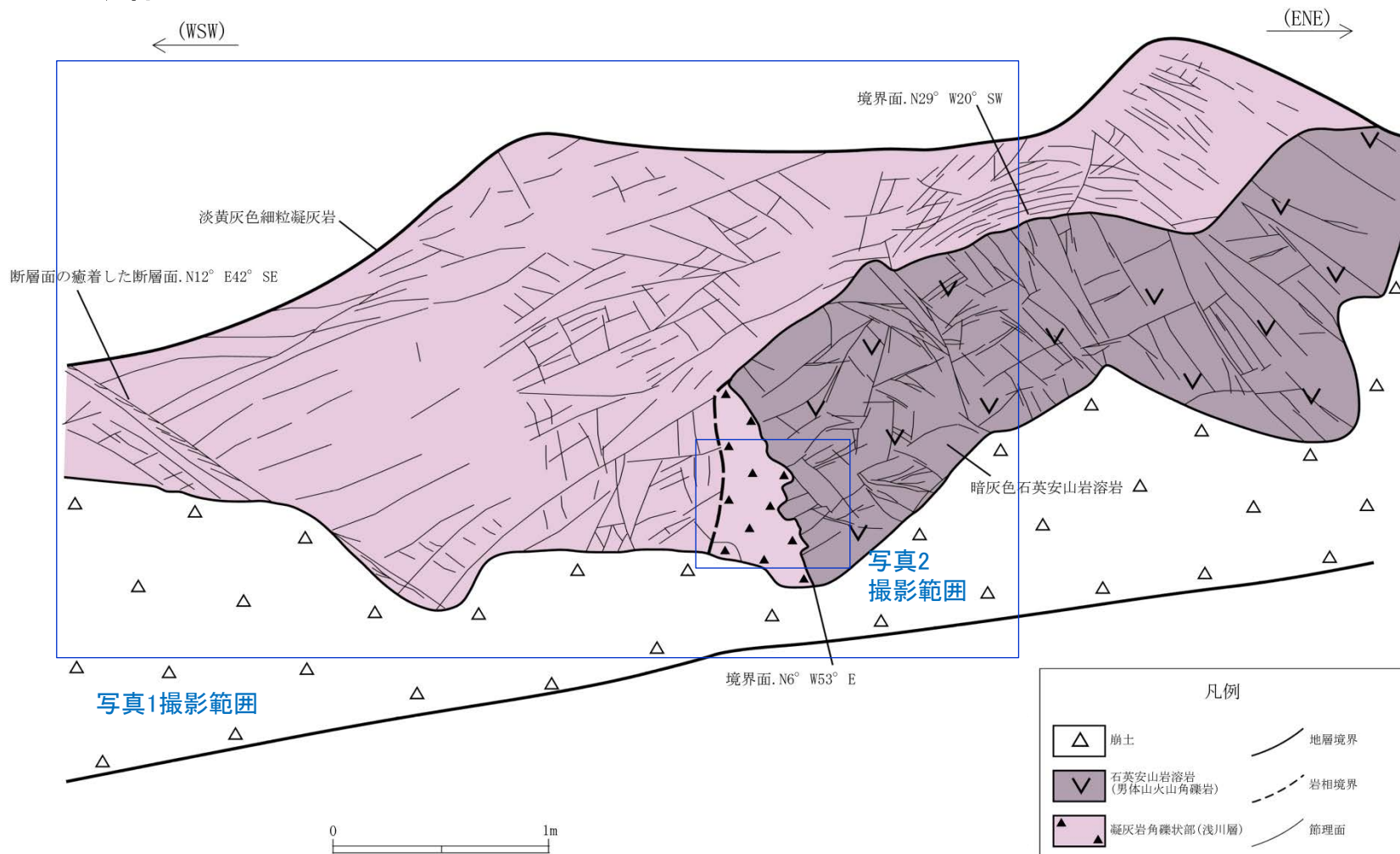


1. (10) 久慈郡大子町北富田付近リニアメント

# 地質断面図



# 道ノ辺 露頭スケッチ



- 男体山火山角礫岩の石英安山岩溶岩と浅川層の細粒凝灰岩の境界には、細粒凝灰岩の硬い角礫状部が認められるため、両層の境界は水中に噴出した溶岩の接触部と考えられる。
- 露頭の西端には、層理面にほぼ平行な断層面の癒着した断層も認められる。



1. (10) 久慈郡大子町北富田付近リニアメント

# 道ノ辺 露頭写真

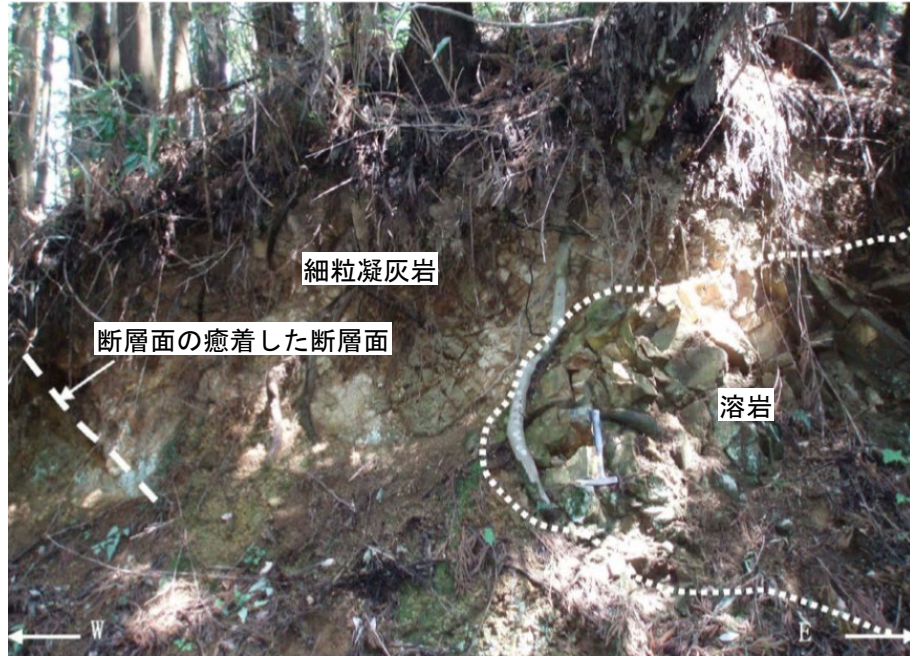


写真1 露頭



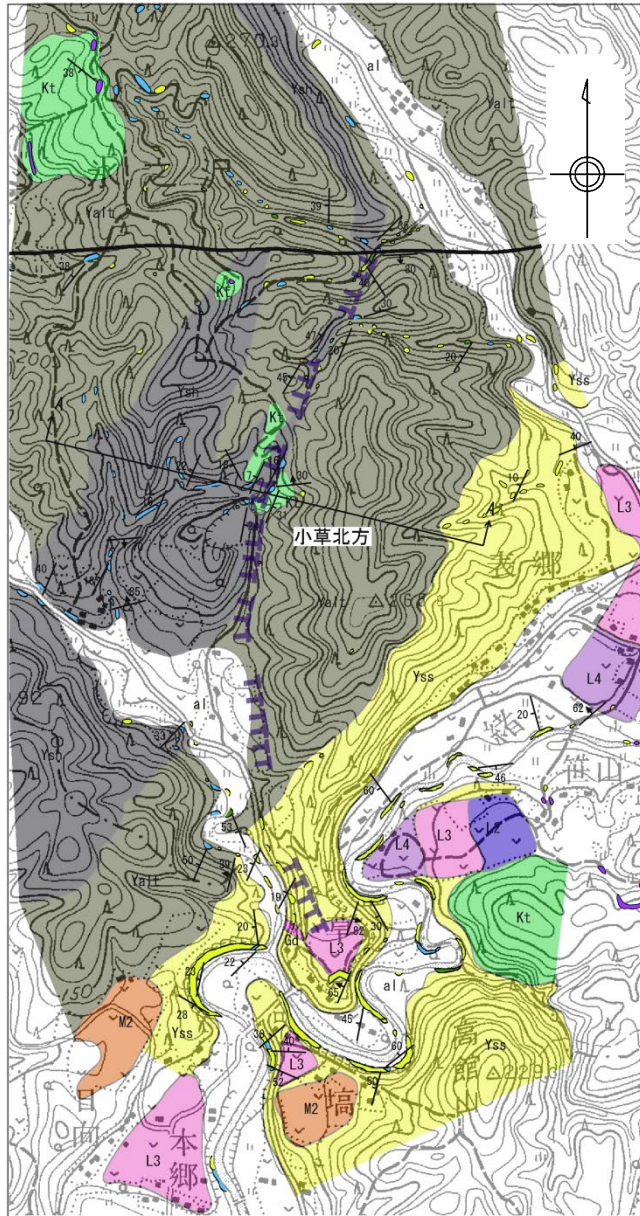
写真2 角礫状の接触部

# 1. 敷地周辺陸域の断層(補足説明)

## (11) 常陸大宮市氷之沢ひのさわ付近リニアメント



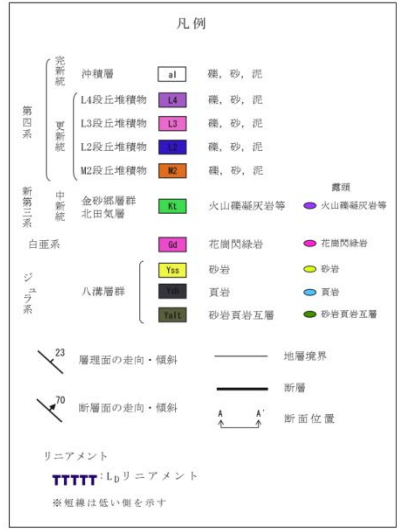
# 常陸大宮市氷之沢付近リニアメントの評価



- リニアメントはジュラ系八溝層群の頁岩と砂岩・頁岩互層の境界とほぼ一致している。
- 常陸大宮市小草北方では、小規模に分布する北田気層の火山礫凝灰岩がリニアメントの両側に分布しており、同様な層相で同斜構造を示している。
- リニアメント付近においては、リニアメントに対応する断層は認められない。

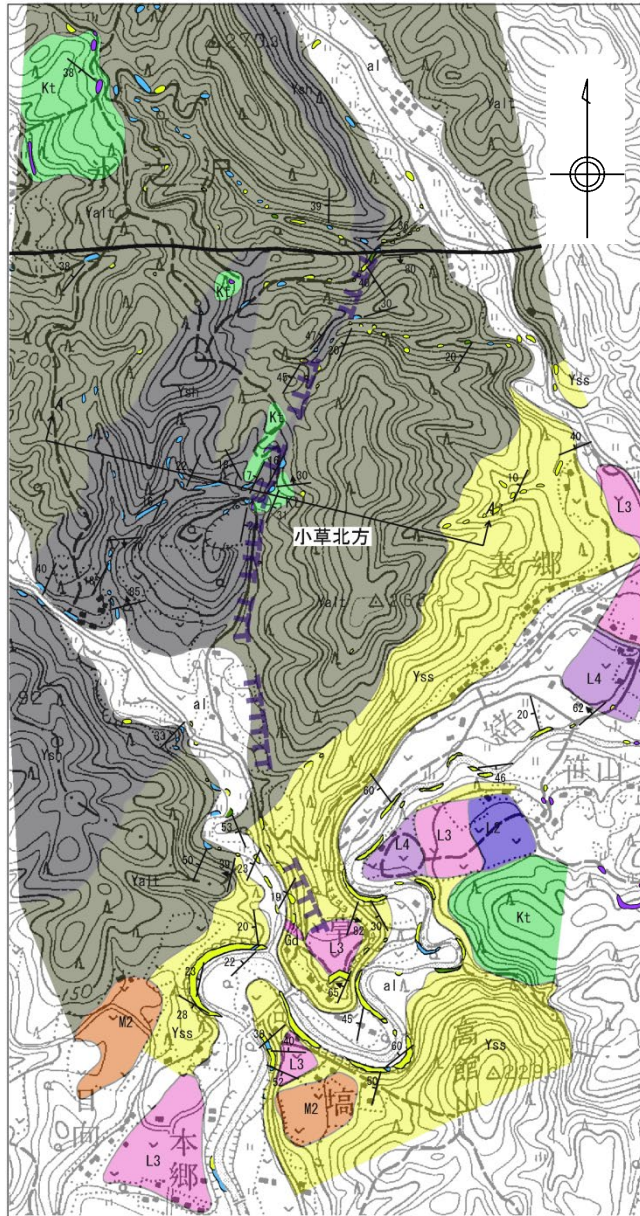
判読されたリニアメントは、八溝層群の頁岩と砂岩・頁岩互層の侵食に対する抵抗性の差を反映した、断続的で不鮮明な急傾斜面、鞍部等によるものであると判断した。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第337号) 及び  
(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。



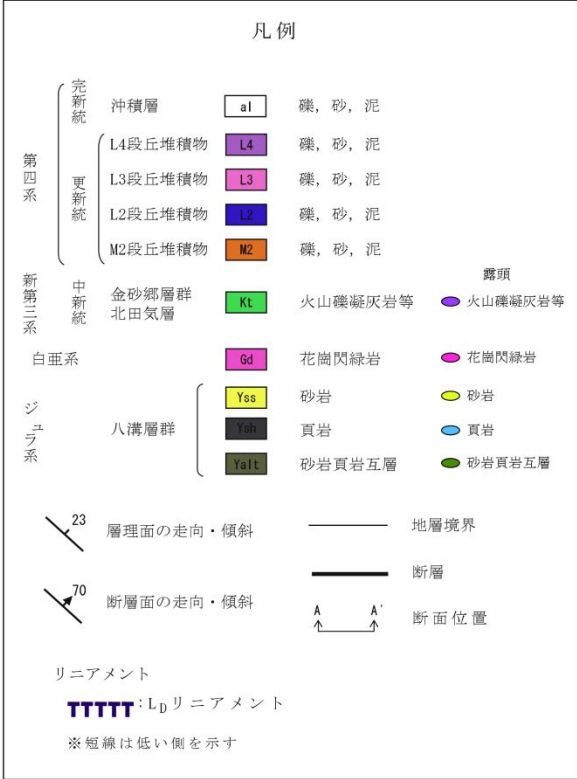
1. (11) 常陸大宮市氷之沢付近リニアメント

# 地質平面図



- 氷之沢付近において、NNE－SSW～NNW－SSE方向に約1.5kmの区間でリニアメントが確認される。
- リニアメントは、断続的で不鮮明な急斜面、鞍部等として認められ、西側が低い。
- リニアメント付近では、ジュラ系八溝層群、中新統金砂郷層群、第四系等が分布している。
- リニアメントは八溝層群の頁岩と砂岩・頁岩互層の境界とほぼ一致している。

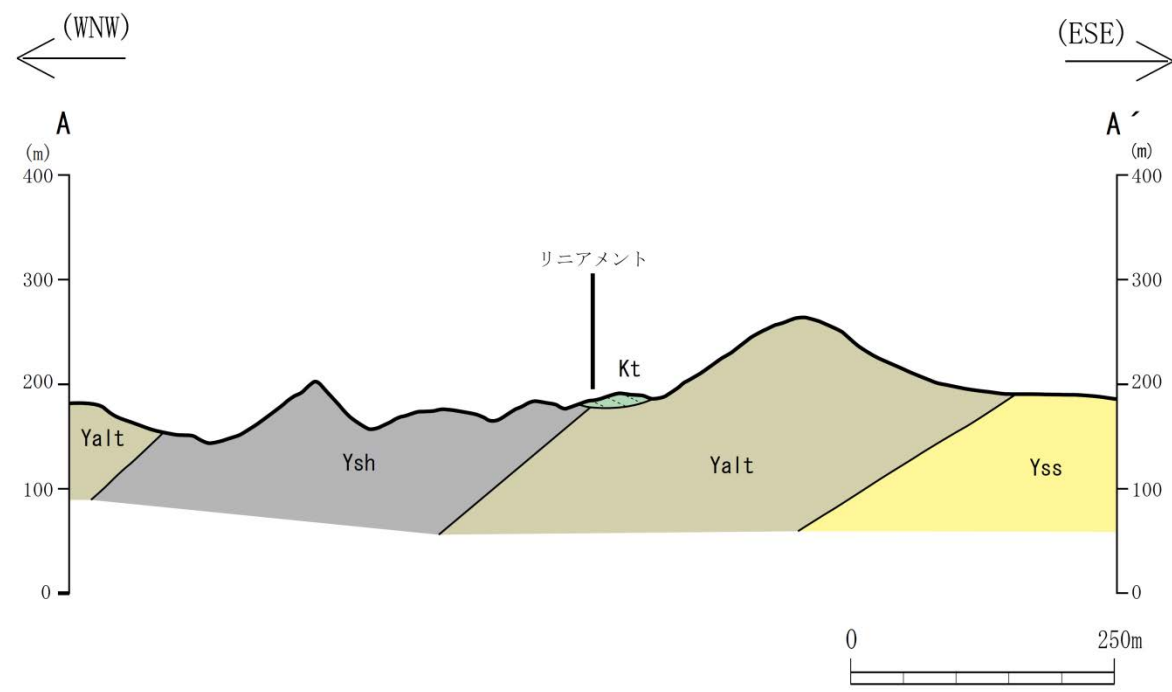
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第337号) 及び  
(承認番号 平26情複、第540号)  
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。





1. (11) 常陸大宮市氷之沢付近リニアメント

# 地質断面図



凡例			
新第三系	中新統	北田気層	Kt 火山礫凝灰岩
	ジュラ系	八溝層群	Yss 砂岩
Ysh 頁岩			
Yalt 砂岩頁岩互層			
		.....	層理面
		————	地層境界